新京日日新聞

夕刊 四月九日

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 / 廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話(編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇〇)

發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

省廢合の實現は殆んど不可能視さる

行政機構の整備改善程度

航空省の實現は有望

【東京國通】政府は行政機構の整備改善を近く決定する新政策の一項目に取上げること、八日の閣議で各閣僚の意見一致をみたが、右問題が如何に具體化されるか頗る注目されてゐる、しかしながら政府首腦部の意向を綜合すれば目下行政機構の改革として考慮さるる省の廢合には現内閣は全然反對の意向を有し近く適當なる機會に現在兼攝してゐる文部、鐵道、拓務三省の專任大臣を決定する方針である、しかして政府が強いて「改革」の字句を避けて機構の整備「改善」としたのは結局各省の部局廢合程度の事務的な行政機構改革を豫想してゐるものであり、首相は如何なる範圍において行政機構改革をなすべきかは企劃廳で具體的に研究さるるのであるとしてゐるが、假令企劃廳が如何に早く機構改革の具體案を作成してもそれが省廢合の實現は殆んど不可能に近いものと觀測されてゐる

兒玉訪支經濟使節團長

經濟提携促進建言

外相具体的方針樹立に乘出す

【東京國通】訪支經濟使節團長兒玉謙次氏は八日午後佐藤外相を訪問し、二時間に亘り今回の支那視察狀況ならびに在支官民および支那側要人との意見交換の

内容

を仔細に報告し併せて兩國の國交調整、特に經濟提携の促進に關する結論的建言をなすところあつたが、兒玉氏の建言の要旨は

支那は統一國家に向つて目下鋭意邁進し、國民も亦眞面目に政府を支持しこの方向に努力を傾注してゐる、わが國はこの現狀を正しく認識して諸般の政策を實行すべきで經濟提携についても彼我の意思を充分疎通するところがあつたから、今後日支兩國の努力によつて國交調査も可能であらうといふにあるよつて佐藤外相は右の意見を充分參考とし近く關係當局とも隔意なき意見を交換するとゝもに既に歸朝命令を發した川越駐支大使が本月下旬歸京するのを待つて具體的方針樹立に乘出すことゝなつたが、最近支那側では佐藤外相の互惠平等の精神の聲明を誤解し北支關税問題、冀東政府の解消、塘沽協定、上海停戰協定の廢棄から滿洲の失地恢復まで公言する等極めて不遜の態度を示し、一方では昨年末公約濟みの漢口、上海殺傷事件の解決、或は成都領事館の再開には一向着手せざるのみならず、聊かの誠意ある態度を示さない實狀に對してはわが外務當局は極めて

不快

の感を深め、充分の關心を拂つてゐるが、今後の具體的方針の樹立にあたつてもこの點に留意し、愼重なる態度をもつて臨まんとしてゐる

溥傑氏御婚儀の映畫試寫會

【東京國通】滿洲國皇帝陛下の御依頼によつて滿洲國大使館が吉川商會に依囑して作製せしめた溥傑中尉の御婚儀の十六ミリ映畫は、八日午前十一時大使館において新郎新婦媒酌人本庄大將夫妻、潤麒氏嵯峨侯爵等が集つて試寫を行つたが、右映畫は全二卷、五百卅呎、約十五分間で映し終るもので、卷頭に富士山をもち來り鶯の睦を大寫した後、式場軍人會館に新郎、新婦の入り來るところから神前儀式の一切を描寫、披露宴に竹田宮同妃兩殿下の台臨を挿入、最後は滿開の櫻である、十四日完成し直ちに航空便で送られる筈である

研究されてゐるものは國策綜合統制機關としての企劃廳（假稱）の設置が唯一のものであつてその他の問題としては八日の閣議において航空省の新設が相當實現性をもつて論議されただけである、從つて廣田前内閣以來懸案とされて

東拓法改正案

特別議會に上程

【東京國通】東拓の機能を擴大し事業の積極化を目標に先般企圖された東拓法の劃期的改正案は今議會では重要法案山積のため遂に未提出となつたが、東拓の所謂國策會社としての使命遂行上東拓法の改正實施は一日も早くすべしとの各方面の意見一致をみたので、來る特別議會には萬難を排して上程を期することゝなつた、なほ右改正案の骨子は大要左の如きものである

一、副總裁制の復活

一、社債發行限度の擴張 現行拂込み資本金の十倍の社債發行限度を十五倍に擴大する

一、業務範圍の擴大と事業分野の確立

錦州地方銀行創設に決定す

資本金は五十萬圓

鐵道新線の開通、壺盧島の開港等によつて目覺しい經濟發展を續けてゐる錦州は、從來民間における適當な金融機關を缺いてゐたのでこれを遺憾としかねて錦縣商務會内に一般事業家を對象とした金融機關設立の議が取沙汰され昨年春頃錦州省管内各縣商務會を結合打つて一丸とした銀行設立が企圖されたが、種々の事情でつひに實現をみるに至らず、そのまゝとなつてゐたのを今回錦縣商務會劉會長、李副會長等が主體となり、新たに錦州地方銀行を創設するに決定、着々準備を進めつゝあり、本月末頃までには實現するものとみられてゐる、右銀行は滿洲帝國銀行法による資本金五十萬圓（一萬株）の株式會社組織とし、名稱は錦州地方銀行股份有限公司となる模樣で、本店を錦州に置く豫定である、資本の大半は錦州市中からの出資であるが、一部約十五萬圓が營口方面の實業家より投資されることゝなつてゐる

王德富匪射殺

滿軍蒔團及び巴彦治安隊は七日午前零時濱江省呼蘭縣城北方面において王德富、滾地雷の合流匪三百と交戰、匪首王德富以下多數を射殺してこれを北方に潰走せしめた、我方の損害負傷兵四、なほ王德富は趙尚志部下の大頭目で康德二年以來北滿に暴威をふるつてゐたが、ついに惡運盡きて討伐されたものである

安川東拓總裁十二日渡支

【東京國通】安川東拓總裁は訪支經濟使節團の後をうけ日支經濟提携に資すべく今回單獨にて渡支月餘に亘つて北支をはじめ中南支各方面の視察旅行を行ふ事となつたすなはち同總裁は十二日東京發先づ大阪に至り東拓株主會に臨み關西財界の巨頭連に新任の挨拶を兼ね東拓の事業内容につき種々懇談した後、十六日朝鮮に渡り在鮮各支店を歴訪し廿日頃朝鮮總督府要人と事業計畫につき打合せをおこなひ滿洲、北支に渡りさらに青島上海に立寄五月下旬歸京の豫定

南洋方面へ漁業進出計畫

【東京國通】昨年十一月南洋方面漁業狀態調査のため海洋漁業振興協會より同方面に派遣された同協會常務理事高山伊太郎氏は、既に濠洲、南洋海峽植民地方面一帶の漁業視察調査を終へ九日朝郵船山城丸で横濱に歸朝するが、同協會では右調査報告に基き南洋方面へのわが漁業進出計畫を樹立する筈で、これが具體化は關係方面より注目されてゐる

松岡總裁十一日多獅島視察

【大連國通】松岡總裁は朝鮮經由東上の途中十日安東着、十一日は終日多獅島を視察する筈であるが、多獅島は交通電力等の關係から從來工業地帶としての價値が論議され、昭和四年昭和製鋼所設立當初には新義州および多獅島が工場ならびに輸入港として登場したことがある、然るに三ヶ年計畫をもつて昨年より開始された東邊道資源調査の結果鐵鋼、石炭その他の重工業資源が續々發見され產業鐵道の建設とゝもに東邊道の開發に拍車をかけることとなり、多獅島工業地帶の價値が再認識されんとしてゐる折柄、松岡總裁の今回の視察は重要な示唆に富むものとして注目されてゐる

大津司長視察

大津民政部總務司長は治外法權撤廢に關する現地淸況視察のため九日新京を出發約八日間の豫定にて撫順、奉天、蘇家屯、遼陽、鞍山、開城、大石橋、蓋平、熊岳城、瓦房店本溪湖に向ふことになつたが十六日歸京の豫定である

江原道議來京

朝鮮江原道會議員一行二十二名は滿洲視察のため九日午後七時三十分着列車で來京する

立候補屆出

△愛媛三區 梶原計國（中新）

△高知二區 依光好秋（政元）

△德島二區 高島兵吉（民前）

△福島二區 湊季松（民前）

仲西三良（民前）

△靜岡三區 磯部菊一郎（秦正新）

△千葉三區 小高長三郎（政前）

△宮城一區 菊池清太郎（秦正新）

△同 二區 内海安吉（昭和新）

△青森二區 津島文次（政新）

△高知二區 大石利德（東方新）

△鹿兒島一區 今給黎誠吾（昭和前）

△青森二區 對島桑太郎（政友新）

△兵庫一區 江南富三郎（秦正新）

△千葉二區 佐藤總之助（昭和新）

△靜岡二區 大野高二（社大新）

なほ鹿兒島三區津崎尙武氏は一區より立候補

立候補辭退

△兵庫一區 金光國三（民新）

△大阪六區 古藤增治郎（民前）

藤井祥正氏社大黨より出馬

【東京國通】同盟通信社特信部長藤井祥正氏は今回の總選擧に龜井貫一郎氏の慫慂により社大黨公認候補として福岡または長崎より出馬することになつた

政黨別屆出狀況

【東京國通】立候補全國屆出狀況左の如し（八日午後八時現在）

黨派	總數	新	前	元
民政	一五八	五六	九五	七
政友	一四〇	三二	八六	二二
昭和	二五	五	一八	二
社大	五一	二九	二〇	二
國同	一四	四	七	三
東方	一四	六	八	〇
無產	三	二	一	〇
其他會派	三一	四	二六	一
中立	五一	三八	九	四
合計	四八七	一七六	二七〇	四一

△立候補辭退 六

政友第二回公認

【東京國通】政友會は八日午後第二回公認發表を行ひ左の廿六氏を公認した

△東京七區 坂本一角

△滋賀 淸水銀藏、森幸太郎

△福井 猪野毛利榮

△群馬一區 中島知久平、金澤正雄

△群馬二區 木暮武太夫、篠原義政

△山梨 田邊七六、川手甫雄

△大阪一區 板野友造

△大阪二區 山本芳治、沼田嘉一郎

△大阪三區 上田孝吉

△大阪五區 曾和義式

△大阪六區 南韻三

△北海道一區 板谷順助、岡田伊太郎、小河原政信

△北海道二區 東武、村上元吉

△北海道四區 山本市英、原英治

△北海道五區 木下成太郎、東條貞、尾崎天風

人事往來

着京

▲廣澤一夫氏（會社員）八日來京ヤマトホテル

▲安東洪次氏（同）同

▲千種峰藏氏（滿鐵）同

▲高橋德衛氏（會社員）同

▲宇田一博氏（奉天高等農業學校長）同向陽ホテル

▲沼田新造氏（機械商）同

▲海老澤淸氏（官吏）同

▲田中豐作氏（商）同

▲倉本良夫氏（會社員）同

▲田北文男氏（同）同

▲寺島勝太郎氏（同）同

▲野村虎雄氏（明電舍）同國都ホテル

▲高井恒則氏（電業奉天支店次長）同

▲積谷萬壽造氏（鑛業）同

▲大矢進計氏（滿洲パルプ）同

▲田中莊太郎氏（チチハル領事）同

▲川口芳太郎氏（會社員）同

▲奥平廣敏氏（ハルビン交易所常務理事）同

▲隈元昇氏（電業）同

▲大山行吉氏（會社員）同

▲奥平廣直氏（電業安東支店長）同

▲内藤十郎氏（滿洲製糖）同

▲松村保三氏（電業）同

▲久保小市氏（同）同

▲吉田正雄氏（ビューロー滿洲支部）同滿蒙旅館

▲加藤幸四郎氏（滿鐵）同

▲門脇保氏（同）同

▲福渡七郎氏（大陸科學院）同

▲鹽本清進氏（會社員）同

▲淸水三郎氏（營口水道會社取締役）同新京ホテル

▲中川長治氏（栗原組）同

▲平井豐氏（眞田工務所）同

▲原行八十一氏（吉川組）同

▲宇都宮寅松氏（請負業）同富士屋

▲宇都宮光吉氏（協和會）同

▲花木幸義氏（會社員）同

▲佐藤尙久氏（同）同

▲諸岡正雄氏（商）同

▲石田鶴龜十氏（滿洲生命）同

▲末滿義雄氏（建築業）同

▲江頭己之助氏（同）同愛國ホテル

▲井上武雄氏（花王石鹼）同

▲立壁久次氏（獸醫）同

▲木庭正夫氏（會社員）同

▲大島淸六氏（土木業）同國際ホテル

▲井澤豐通氏（官吏）同

▲大平喜治郎氏（同）同

▲江口昇氏（同）同

▲韋煥章氏（奉天省教育廳長）同

出發

▲廣瀨壽助氏 八日發奉天へ

▲和縣義忠氏 同

▲除野康雄氏 同

▲前原健正氏 同

▲吉木郡太郎氏 同

▲柴山長一氏 同扶餘へ

▲荒谷成男氏 同双陽へ

▲山本武次氏 同吉林へ

▲大塚良治氏 同チチハルへ

▲尾崎則氏 同東京へ

▲那須淸氏 同奉天へ

▲田邊四郎氏 同

▲山崎佳一氏 同ハルビンへ

▲神野悦三氏 同

▲尾崎昇一氏 同大連へ

▲黑崎秀雄氏 同

▲寺田正太郎氏 同

▲黑瀨與市氏 同ハルビンへ

▲小林尙氏 同

▲山下易太郎氏 同

▲三島東作氏 同

▲野崎庄司氏 同

▲奥村純松氏 同吉林へ

▲十河照正氏 同奉天へ

▲伊藤勘三氏 同安東へ

▲高木一雄氏 同鞍山へ

その日〳〵

□

首相の新黨組織への關心が昂まつた模樣、國民の關心の程度は知らず

□

行政機構改革の噂の中に、航空省の可能性などが羽搏きしてゐる

□

航空といへば「神風」の飛翔はまさに壯、飛行機も東からの時代か

□

大安の日に結ばれるもの、新しき土の朝春をわがものとする幾組を祝はう

□

映畫「蒼氓」が描いたのは一つの世相、滿洲への進出はいまいかに描かるべきか

歌はぬ樂譜（百十）

山中峯太郎 上演上映 水門讓二 畫

新生の女（四）

十一時過ぎになつて、宏がやつと歸つて來た。

玄關に靴音を聞いて、迎へに出た俊子は、眞ツ赤に醉つてる宏を見た。

『お歸りなさいまし』

『ヤア、醉つた。水！』

蹴るやうに靴をぬぐさ

『水よりも、俊子！』

いきなり上つて、抱きしめやうとする宏の太い腕を

『ま、ちよつと……』

振り放さうとする、眉をひそめた俊子の顏へ、宏の酒臭い醉ひ息が、まともに、かぶさつて來た。

『…………』

『…………』

『どこで、お酒を上つたんですの』

『へ、ア、銀座パレス！水をくれッ』

――わたし、女給ではない

さ、ハツヘ、、、だが、それよりも、俊子！』

舌もまはらないほど、醉つてるくせに、ふと、まじめな顏になる宏だつた。なほも言ひつゞけて

『とても特ダネを、おれア、取つて來たんだ。ね、聞けよ俊子、君に、驚かせるに充分なトピックだ。岡澄江！君は覺えてるだらう、箱根の蔦屋旅館で死んださいふ、あの聲樂家さ。女流聲樂家の、プリマドンナだ』

――何を言ひ出すのだらう？

俊子は、耳をすました。

『オイ、あの女が、澄江が、生きてるんだぜ』

『まあ！』

俊子は、目を見張つた。

――酒に醉つて來て、こんな嘘をつくんぢやないかしら？

『いや、嘘ぢやない！』

宏は、ズバリさ俊子の氣もちを見ぬくさ

『おれが、今日、會つて來たんだからナ、現に！』

『まあ、何處で？』

『澄江の家でさ。上野公園の横だ、櫻木町、なかく妖麗なる岡澄江さね』

『でも、わたしのところへ、澄江さんの亡くなつた時、電報が來ましたわ』

さうなのだつた。スミエシス、さ、たゞ五字だけの電文だつた。けれさ、たしかに、それは、箱根から知らされて來た電報だつた。

『へ、ア、さころが、岡澄江なるもの、ちやんさ生きてゐるから、さういふ手を使つたもんだ。でなければ、何か、そこに曰くがなければなるまい』

『では、あの時、附添つてた小母さんさいふ人が、電報を打つたんでせうか』

『さうかも知れない。が、澄江は生きてる。今度の土曜に日比谷で獨唱會を、華々しくやるッてんだから、オイ、まあ飯を食はう。おれも食ふよ』

――さう思ひながら、俊子は、臺所へ水を取りに行つた。後から

『オイ、何だ。君あ、まだ飯を食はなかッたんか』

茶の間に入つて來ながら、宏は飼臺の前へ、ドカリさあぐらを組んだ。

帽子をぬぎすて、クラブネッドさ上衣を、同時にぬぎながら

『へ、エ、えらく賢夫人ぶりを發揮したもんだナ。これアいかん！』

頭を振るさ、まじめな表情になつて、宏は、水を持つて來た俊子を、見すゑて言ふのだつた。

『いけないぜ、こんなことは君にも似合ない、何だつて、飯を食はないんだ。遲くなるのは、これからでも、あることだからなア』

――似合ない？

さ、俊子は、宏の表情を見つめた。

コップの水を、宏はガブガブ飲みながら

『こんな賢妻ぶりは、およそ古いぜ。今夜は、さても皆にたかられちやツてね、新婚の責任を果して來たさいふわけ

未來の提督等 國都スピード視察

古賀司令官以下幕僚今夜北行 海軍色巷に滿つ

八日大連に入港した練習艦隊司令官古賀峯一中將、磐手艦長醍醐忠重大佐、八雲艦長宇垣纏大佐、幕僚碑関長水野英一機關大佐、軍醫長今田以武生軍醫大佐、主計長吉川漁夫主計大佐、參謀松崎彰中佐以下准士官以上の大部分、候補生の

一行 は午前八時三十分着臨時列車で來京した、最後部一等車からホームに降り立つた古賀司令官は出迎への關東軍東條參謀長、駐滿海軍部鈴木參謀長、中岡參謀、林副官、各部員、五十嵐郷軍聯合會長、岩坂海友會長等と挨拶を交し海軍部の自動車にて駐滿海軍部に到り日比野司令官と會見堅き握手が交されてのち海軍部員の案内にて午前九時十五分新京神社を正式參拜なしつづいて忠靈塔を正式參拜、九時四十五分關東軍司令官を訪問、十時二十分宮內府に參入、十時三十分皇帝陛下に謁見、十一時十分軍政部大臣、國務總理外交部大臣を訪問し十二時三十分から中央飯店で催された國務總理、外交部、軍政部兩大臣合同の歡迎午餐の宴に臨み午後二時から國都建設局の屋上から市內の發展狀況を視察し四時半頃駐滿海軍部に歸還休憩した午後六時三十分から駐滿海軍部司令官の招宴に臨み十二時新京驛發列車で哈爾濱に向ふ豫定である、一方未來の提督を夢見る候補生一行は十五台のバスに分乘し駐滿海軍部員、海友會、ビューロートの案内で午前八時四十五分駐滿海軍部を訪れ日比野司令官の訓示をうけ九時二十五分忠靈塔を參拜關東軍司令部を訪問つづいて宮內府に參入皇帝陛下に謁見軍人會館に於て駐滿海軍部中岡參謀より滿洲國一般に關する

講話 を聽き十二時三十分より中央飯店で催された張國務總理の歡迎午餐宴に臨み國都建設局屋上から市內の狀況を視察し午後四時十分新京驛發臨時列車で關係者多數の見送りをうけ奉天に向つて離京した(關東軍許可濟)

印紙の賣行 飛ぶやう

四月一日より印紙稅令が施行されたので各種印紙が飛ぶ樣に賣れ八日迄に一錢印紙四萬百五十枚、二錢印紙四萬百三十枚を賣り會社關係では二、三萬枚も一度に買ひに來るので中央郵便局では「殘りが少なくなつてゐるまずから當分困らない程度だけお買ひ下さい」と制限して賣つてゐる有樣であるが既に殘り一萬枚になつてゐる、局ではこの物凄い賣行に驚いて早速三ケ月分の豫定で百萬枚(各種)を遞信省に請求してゐるが取敢えず十萬枚だけ二、三日中に到着する事となり、賣切れの一歩手前でどうやら支障を來さずに濟むらしい

首都警察の 巡閲終る

首都警察廳の巡閲は八日を以つて終了、巡閲官大島警務司長の講評は九日午前十時から本廳講堂にて行はれ終つて大島司長を中心に金總監、連副總監以下各股司長以上薦任官の記念撮影があり晝食を共にし二日に亘つた巡閲はこれを以て滯りなく終了した

殉職滿拓二社員 遺骨今夜着

濱江省綏稜縣で匪襲に殪れた滿洲拓殖社員猪口政吉、中村猛雄兩氏の遺骨は九日午後九時三十六分着列車で新京着祝町太子堂に安置供養、十日夜とお通夜を營み十一日午後三時同所で社葬が執り行はれる

吸血鬼又一人 高野巳三男檢擧

取込詐欺も發覺せん

新京署ではその後引き續き惡辣な高利貸しの一掃に徹底的調査を進めて居るが、八日またまた吉野町一丁目康德商事合資會社高野巳三男(四五)がインチキ極まるカラクリを暴露し一兩日中に送局されそことになつた、高野は富來長その他二十數軒の洋服店から回收困難な請求書の金を取つたら七割拂ふ約束で引き受けすぐさま領事館に持ち込み支拂命令を依賴し相手の名譽に致命傷を與へて脅かしながら金を取り洋服店には百圓のところは七十圓の割合を以て支拂ひたりと稱するも、その間相當の取込詐欺及橫領あるものゝ如く、外自己の貸金に對しては鳴海同樣巧みな手段で詐欺恐喝を行ひ良民の弱點につけこんでは不當な金をせしめてゐたものである、これ等冷血漢の爲めには領事館も支拂命令假差押へ等おどかしの爲めに利用された形でほとんど手をやいてゐたが法律上合法的に願ひ出るのでやむを得ず申請に應じてゐたが、新京署の今度の活動ですつかりおぢけついた吸血鬼は次ぎ次ぎと申請を取り消したり示談を願ひ出たむきも相當の數にのぼつてゐる

電業社員奇禍

滿洲電業新京支店庶務課蒲林正規君(一八)は九日午前八時半ごろ發電所に臨時勤務中誤つて機械に右上肢を捲込まれ重傷新京醫院で切斷治療を施したが幸ひ生命には別條ない模樣である

神風號アテネ着

【アテネ八日國通】神風號はアテネ時間八日午後六時廿分(滿洲時間九日午前一時廿分)アテネ郊外タトイ飛行場に安着した、かくて神風號は立川飛行場出發以來一萬二千八百七十キロの長途を翔破し、こゝに歐洲に第一步を印した、地上にはアテネ駐在の帝國公使館員とその家族が萬歲の歡聲をあげ、殊に女の子達は振袖姿美々しく着飾り、天氣晴朗絕好の飛行日和に感激をもつて迎へた、立川出發以來の所要時間は七十一時間七分五十六秒で最後のゴール倫敦まで剩すところ僅かに二千四百八十七キロである、九日早朝アテネを出發同日正午すぎには英京に入る筈

王道學院は 五月二日開校

宣詔記念日を記念して 學生は十人程度

王道學研究を指標とする王道學院の設立は前國務總理鄭孝胥氏が十萬圓の基金と四道街の家屋を提供して皆川文教部總務司長、杉浦大同學院教授市公署關係者を中心として着々と準備を進めてゐたが、愈よ五月二日の宣詔記念日を期して開校式を擧げる運びとなつた、然して王道學の研究を目的として滿洲國民を指導する王道學院は眞の研究を目的として收容人員は十名位を限度として極く少人數に止め教授には大同學院教授その他在京名士を充て私塾的なものとなし校舍は當分の間鄭氏舊宅を使用することになつてゐる

小火二件

春になつても相變らず新京の火災は頻り—八日午後七時三十五分ごろ市內入船町三丁目大和新館增築中の三階客間天井から發火し、滿鐵消防隊が馳けつけ同五十二分大事にいたらず消し止めた原因は工事場の火の不始末らしいと損害僅少

▲九日午前五時ごろ東五條五番地糧棧同發和方宿舍の煙突から發火し一時間燃え續き二戸建一棟を全燒して同七時鎭火した

東京近縣の 愛婦慰問團

東京市、神奈川、埼玉、千葉の一市三縣愛國婦人會代表者十六名は軍事囑託若宮大佐に引率されて在滿皇軍慰問のため十日午後三時着列車で來京關東軍々司令部、陸軍病院その他在京各部隊の慰問、市內視察の上十二日午後三時二十分發列車でハルビンに赴く豫定である、愛國婦人會員、同縣關係者その他一般有志多數歡迎送されたいと

觀世會春季謠會

謠曲觀世流の權威者大連市堀田勇氏を師範とする觀正會新京支部は同師範を迎へ來る十一日午後一時より新京神社々務所に於て春季謠會を開催するが、當日の番組は左の通りである

一、嵐山 安永高志 粟根主夫
一、田村 金子義一 後藤丈夫
一、熊野 松永清次 金子義一
一、小袖曾我 宮崎與八 安永高志
一、俊寛 北村信男 山崎義政
一、葵上 山崎義政 池田良太郎
番外
一、堪 堀田勇
附祝言 小池恭生 (以上)

尚一般の來聽を歡迎すると

ブラジル工大生 あじあで南下

リオデジャネイロ工科大學滿洲工業視察團一行十名は九日午後二時十分發あじあで南下した

本年の球界を語る (四)

グラウンド御難は なほ當分續く

電々は順天公園裏へ新設

源川—毎年期日のことが問題となるのだが新聞社の方も年中行事の事でもありきちんときめておかれてはどうでしやう

藤戸—色々グランドの都合やら外來の關係やらでどうもうまくゆかないんだ

源川—何しろ期間が短いからお互やりにくいね

藤戸—大連のやうに早ければ文句はないんだが

源川—新京リーグをもつとのばすかね

杉谷—そうですね

藤戸—今年はアラメダが來るから忙がしいよ、それで結局はおくれることになるね

三浦—グランドを使ふといふことはどうしても苦手だよ

藤戸—倶樂部のグランドは雪解のためにフワフワしてるが外の方はどうですか、電々も場所がないやうだが

稻田—今度三十萬圓で順天公園裏に立派なものを造る事になりましたよ、すでに豫算も通つたからぢきに始めるでせう

三浦—三十萬あれば相當なものが出來るね

源川—滿洲國で南嶺へ大きなものを造つてゐるがあれはどうです

甘利—どうも南嶺ぢやね地の利がよくありませんよ風なんか吹いて御覽まるで砂がもうもうと舞ひ上つて砂漠みたいですからね

島田—どのチームもグランドは良くないね

源川—大同公園位の間に理想的な永久的なグランドが一つ是非欲しいものだよ何といつても今のところぢや西公園一つだから心細いね

杉谷—大同公園はいゝがね今からぢやもう駄目だらう

それに都市計畫上よくないとかいふ話を聞いてゐるが

源川—大同公園でなくとも…今の軍人會館になつたところだつたかね大部話になつたのは

甘利—あゝあれだよ、あれを造る可くバックネットなども造つてやつて見たこともあつたが結局オヂャンになつたんだからね

源川—電々の云ふ順天公園の裏とは?

近藤—司法部の裏ですよ

源川—グランドは少々位遠くても良い試合を持つて行けばファンは來ると思ふがね

杉谷—新京倶樂部のグランドは今迄に一番はいつた時でどの位ですか?

源川—そうさね早大が來た時が一番のレコードで何でも八百圓位は入つたと思ふ

杉谷—奉天あたりは千圓以上にもなるがそれらに較べると問題にならんね

三浦—この際各自がみんな立派なグランドを持つと云ふことは困難だから市のやうな所で一つ立派な綜合的のものを造ればいゝんだよ

源川—いゝグランドが出來て盛んに催しものでもあれば自然人足も繁くなるんだからバス會社あたりで少し金を出してもいゝやうに思ふがな

杉谷—バス會社なんか出すものか

源川—實際そうした方面には乘氣になつて奮發する人がなくて他に比較してお恥しい次第だよ

三浦—滿鐵に金があればきつと完全なものを造るんだらうがね

杉谷—まあこゝしばらくはグランド御難時代かね

日時 昭和十二年三月二十七日午後七時より
場所 ヤマトホテル會議室
出席者 新京倶樂部後援會源川榮二氏、全滿野球聯盟北滿幹事藤戶義夫氏、新京倶樂部監督三浦一幸氏、電業監督島田鶴市氏、同主將杉谷彥三郞氏、電々チーム選手稻田時夫氏、同近藤正明氏、滿洲國チームマネージャー甘利榮治氏、本社側上田代表松本編輯局長、宇田取材部長、河裾記者、伊藤記者

滿洲衞生委員會

滿洲衞生委員會は九日午前九時より民政部會議室に於て開催 委員長呂榮寰、副委員長佐田四郞氏、委員木村大佐、小林中佐、北野中佐、山口新京事務局長、千種地方部衞生課長、安東衞生研究所長滿大三浦博士、張衞生司長阿部技術部長、民政部衞生司黑井技正、川上技佐等出席 昨年末各機關に於て調査せる克山地方病の研究を發表し今後の調査方針を協議したが午後一時より續行の豫定

神風號兩勇士の ラヂオ挨拶

ロンドン到着の翌日

【東京國通】朝日新聞社の歐亞連絡記錄大飛行の神風號は快速調を續けいよいよ明九日輝かしい新記錄を樹立してロンドンにゴールインするものとみられてゐるが、日本放送協會では同機がロンドンに着いた翌日午後十時から十五分間(滿洲時間)飯沼、塚越兩勇士のロンドンから日本へ向けて挨拶の國際放送を行ふことゝなつた

國防婦女會で 手藝講習會

滿洲國防婦女會指導部では會員のため十日から十六日まで手藝の講習會を催す手藝はペインテックスと押繪で講師は中島しげる女史講習は晝と夜で晝は午後一時から四時まで夜は五時から七時までゝあると

滿鐵辭令

(四月五日附) 新京公學校教諭を命ず 高橋行男
(四月一日) 新京幼稚園保姆を命す 藤岡美智子

古田司法部次長

東上中の滿洲國司法部古田次長は九日朝入港の「うすりい丸」で來連したが、同氏は直ちに同日の「あじあ」で歸任の途についた

青木警部來社

新京總領事館警察署へ着任した青木忠彥警部は九日挨拶に來社した

二口前訓導離京

八島小學校首席訓導を辭めた二口宗太郞氏夫妻は九日午前十時發はとで多數見送り裡に離京した

前敷島高女校長 江部易開氏來社

安東高等女學校長に榮轉の新京敷島高等女學校長江部易開氏は九日暇乞挨拶に本社來訪した

つた家開店

元サロンモナミを經營してゐた山本とら子さんは今般富士町の備前家を讓受け料亭を開業準備中の所漸く內外の大改裝も完備したので店名も「つた家」と改稱して九日より盛大に開店した

中村主計中將夫人

【東京國通】在鄕陸軍主計中將中村精一氏夫人磨美子さんは心臟辨膜症のため、七日午後九時四十六分死去した、享年六十二

あす (十日)

▲青年學校入學式、午後七時半、商業學校講堂
▲啄木追悼歌談會、午後七時ヤマトホテル二階會議室
▲岡本舞踊團公演、午後七時豐樂劇場
▲關西萬歲大會、公會堂

今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇東西花めぐり(京都)萩原正吟外大ぜい(東京) ラヂオペレッタ岸井明外
▲一〇・三〇北滿の時間(哈爾濱)

岡本姉妹舞踊公演
愈よ明夕開演
七時より豐劇で

岡本八重子、文子姉妹のアクロバチック・ダンス公演はソプラノ歌手天野喜久代、舞踊御門きん子、茂木松子及びタップダンサー岡永憲周等の賛助出演を得いよ〳〵十、十一日兩日（十日夜七時、十一日晝一時、夜七時）豐樂劇場で開催されるが、入場料は特等三圓、一等二圓五十錢、二等二圓である、プログラム左の如し

―第一部―

△東京ラプソデイ（宮川、鈴木、吉野）△スローバツクタップダンス（岡永）△舞踊「孔雀」（岡本姉妹）△ルムバ「若き浮かれマダム」（御門きん子）△獨唱「晴れた日」（天野）△舞踊「タンバリンハイキック」（岡本八重子）△ソルベージ（宮川）△舞踊「影像と實在」（御門きん子）△アメリカン・インデイアン・アクロバチツクダンス（岡本姉妹）△ファストバックタップダンス（岡永）△獨唱「宵待草」（天野）△ジプシーダンス

―第二部―

△花見踊（鈴木、茂木、吉野）△米語獨唱（岡本八重子）△影像と實在（御門）△タップブルース（岡永）△ダブルリズムタップダンス（岡本姉妹）△獨唱「ニワの戀」（天野）△舞踊「エスパニョール」（吉野、鈴木）△ファドブランキタ・キューバン・ダンス（岡本文子）△ハラビ・タパチス・メキシカンダンス（岡本八重子）△舞踊「波濤を越えて」（御門）△ミステリータップダンス（岡本）△獨唱「南京豆賣」（天野）△アクロバチツク・ワルツ・スペシャルデー（岡本文子）△オリエンタル・アクロバチツクダンス（岡本八重子）△フイナーレ（總員）

千惠藏日活に正式入社

千惠プロの盟主片岡千惠藏は去る三月三十一日限り獨立以來十ケ年の同プロを解散、全所員と共に一俳優として四月一日日活に入社した、即ち曾我千惠プロ總務は廿九日日活本社において森田社長、石井專務との間に最後的折衝を續けたが、懸案となつてゐた全所員の無條件引繼問題が日活側の容認するところとなり、三十日遂に正式契約を調印するに至つたもので千惠藏が希望してゐた〃一人の犧牲者も出したくない〃ことが達せられ、こゝに明朗千惠藏映畫に相應しいプロ解散が出來ることになつたわけである

なほ千惠藏の日活入社契約期間は向ふ三ヶ年で、現在の千惠藏映畫撮影所は、合名會社千惠藏映畫撮影所（この會社は存續）より器具一切共日活に賃貸され四月一日日活京都第二撮影所と改稱された

三中井でサイン會

岡本姉妹一行は九日午後四時三十分着列車で新京乘込みを行ふが、十日午後二時より三時半まで三中井百貨店においてサイン會を催し一般ファンのサイン要望に應ずることになつてゐる

關西漫才大會今夕公會堂開演

關西漫才大會は既報の如く愈よ今夕公會堂において開演するが、一行のナンバーワン桂小文治は今吉本興行專屬で落語家出の漫才師として其の藝術は一段の澁味を持ち橘家菊次とは名コンビである、その他橘家菊彌に立花富士、河内家芳奴に河内家銀丸、河内家湖に小山KO、橘家美芳に橘家菊義等一流の藝達者連の選拔的大會とも言ふべく盛況が豫想される大會である

文藝映畫二篇
「故郷」「夜の鳩」完成

二月十一日撮影開始以來、伊丹萬作監督が愼重な製作を續けてゐた「故郷」は二十八日クランク完成したが一方石田民二監督が月形、竹、久國梅等の異色スタッフで撮影中の「夜の鳩」も三十一日を以て撮影終了、JO二文藝映畫は遂に完成した

なほこれらの後をうけて渡邊邦男監督は自作のオリジナル「男は度胸」を岡讓二主演でメガホンを執ることゝなり目下準備中であるが撮影開始は四月六日の豫定である

▽小唄礫△

JOトーキー、長田幹彦の原作になる作品でJO企劃部の脚色を經て圓谷英二が監督に當る、主演者は小唄の市丸で他に菊川郁子、薄田研二、下田寛、横尾泥海男、柏原徹等が助演、勤王討幕の叫びに血醒い江戸を背景として鳥追ひお市と、お市を繞る武士との交歩が綴られる、撮影は上田勇、音樂は鈴木靜一の擔任、帝都キネマ十日封切

サボテン

南海の治子（二十四）さん國を出てから十何年か苦勞を忍んだ甲斐あつて今は立派な姐さん株▼ところへ最近親元から歸れ歸れの催促手紙頭として應じない治子さんに手をやいた親元ではこわいおぢさんに歸宅方の說諭願を出したが當の本尊誰が何と云はうとも切角こんな株になつて何で今更やめられるかと駄々をこねてゐる▼誰かなだめてやつてちようだーいな

雜音

帝キネの「Gメン大會」は初日夜の部に入つて札止めとなつた、珍らしい出來事である、次週は「アンナカレニナ」に「春の火遊び」とJOの「小唄礫」が登場する、「小唄礫」は出しおくれの證文みたい、しやうことなし出て來たといつた態だ、懸命に宣傳した頃が悔まれやう▼豐劇の「蒼氓」は不振、何しろ八重子の事で頭が一杯のところとて、この不振も寧ろといつたおさまり方である、春はをどりからといふ、成巧を祈らう

四月十日　土曜
舊二月廿九日　丁卯　赤口　閉　女宿

●一白の人　氣運吉なれども不相應の願ひは起さぬこと　巽と壬と癸が吉
●二黑の人　誠心に神宿る奮起して大功を奏するに至る　乙と丁と庚が吉
●三碧の人　二段構えの方針にて物事を企つるがよろし　丙と壬と庚が吉
●四綠の人　失策を生ずれば是がため永く苦しむ事あり　甲と壬と癸が吉
●五黃の人　目的地には達するも餘分の廻り路をする日　乙と丙と丁が吉
●六白の人　一心の籠る所何事をも貫徹すべき幸運の日　丑と艮と寅が吉
●七赤の人　富めりとて驕らず分に安ずるが基礎を固む　乾と丑と艮が吉
●八白の人　活氣次第に加はりて一家一門益々繁榮の日　乙と丙と辛が吉
●九紫の人　意氣消沈して目的の成功を期し難き衰運日　甲と坤と壬が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙一部五錢　一ケ月壹圓　定價一ケ月拾五錢
廣告料金一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三二〇二 營業局專用（3）三二〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

狹義國防を修正して再び廣義國防へ轉換

林內閣の新政策に注目

【東京國通】九日の閣議において決定された林內閣の政策、政綱の大綱をみるにその內容が所謂廣義國防の線に沿ふてゐる事は頗る注目される、即ち林內閣はその成立當初狹義國防遂行の建前をもつて前內閣の廣義國防的政策を修正して第七十議會に臨み、議會においては首相自からその狹義國防の方針を闡明したのであるが、議會解散後現內閣獨自の政策を確立するにあたつて再び廣義國防の建前に移り、前內閣の政策たる電力國營、義務教育年限延長等の所謂革新政策をも踏襲する事となつたもので、かく林內閣が總選擧を前にして狹義國防より廣義國防への轉機を明瞭ならしめんとしてゐる事は頗る注目に値する

△長野四區 百瀨渡（民前）
△靜岡三區 永田善三郎（民前）太田正孝（民前）
△茨城一區 渡邊壽雄（中新）內田信也（昭前）
△岐阜一區 西田鍛吉（政前）
△山形二區 清水德太郎（民前）
△大分二區 重松重治（民前）
△京都二區 石川淳三（政新）
△同 三區 津原武（民前）
△神奈川二區 川口義久（政前）
△愛知二區 安藤孝三（中新）
△同 五區 近藤壽市郎（政前）

政友、民政に肉迫

九日大安に立候補屆出殺到

【東京國通】政戰九日目を迎へて政戰はいよいよ本格的となつて來たが、恰も九日は大安とて立候補屆出殺到し、正午早くも五百名を突破するに至つた、しかし前年と較べると矢張劣勢で、二百名以上の大差である、政民兩黨とも昨年よりずつと少く、出足のにぶかつた政友會は漸く民政黨に肉迫して立候補が漸次深刻的となつて來た事を示してゐるが、昨年九日目に一躍民政黨を四十名も引離した勢ひとは較べ物にならぬ、社大、東方、國同等小會派は依然膠着狀態を脱せず、中立が依然形勢を盛返して新人候補の登場をみせてゐるのは政府の新黨運動に對するゼスチュアーと考へ合せるとき興味深いものがある

立候補屆出

【東京國通】
△群馬一區 中島知久平（政前）
△山口一區 安倍寬（中新）西川貞一（政前）
△岡山一區 逢澤寬（民新）
△岡山二區 犬養健（政前）
△長崎一區 西岡竹次郎（政新）太田理一（中立新）
△長崎二區 森肇（昭前）
△神奈川二區 小串淸一（政新）
△鹿兒島一區 中村嘉壽（政前）
△鹿兒島二區 森山鋭十（中立新）
△石川二區 青山憲三（政元）
△東京五區 庄司彥男（中立新）
△宮城一區 橫江四朗（中立新）
△大分一區 金光庸夫（政前）小野廉（政前）
△大分二區 清瀨規矩雄（政前）綾部健太郎（政前）
△群馬一區 淸水留三郎（民前）生方大吉（民前）
△群馬二區 木暮武太夫（政前）
△佐賀二區 中村又一（民前）
△高知二區 林讓治（政前）
△岩手一區 高橋壽太郎（民元）
△同 二區 志賀和多利（政前）
△德島二區 三木武夫（中新）
△福岡三區 山崎達之輔（中前）岡野龍一（民元）
△長崎二區 中村彌佐衛（中新）
△廣島三區 土屋寬（民前）
△愛媛一區 松田喜三郎（民前）
△岡山一區 岡田忠彥（政前）
△岡山二區 小谷節夫（政前）
△佐賀二區 一ノ瀨俊民（政新）
△京都三區 村上國吉（民前）
△福島一區 菅野善右衛門（政前）鈴木衛雄（民新）
△福島二區 岩崎光衛（民新）

△山口一區 田村定一（社新）
△奈良 松尾四郎（民前）八木逸郎（民前）
△福井 猪野毛利榮（政前）
△山形一區 高橋熊次郎（政前）西方利馬（政前）
△同 二區 松岡俊三（政前）
△三重一區 松田正一（民前）上田音市（社新）
△廣島三區 作田高太郎（民前）
△鳥取 山桝儀重（民前）
△栃木一區 船田中（政前）
△滋賀 森幸太郎（政前）
△德島一區 四宮久吉（民新）
△埼玉三區 出井兵吉（政前）門田新松（政前）山森利一（民前）
△山梨 田邊七六（政前）
△長野四區 降旗德彌（民新）
△千葉二區 今井健彥（政前）
△同 三區 岩瀨亮（政前）
△新潟二區 松本弘（政前）
△同三區 加藤知正（政元）
△和歌山二區 小山谷藏（民前）
△島根一區 木村小左衛門（民前）櫻內幸雄（民前）原夫次郎（民前）
△同 二區 俵孫一（民前）升田憲元（民前）
△富山一區 高見之通（政元）石坂豐一（政前）
△德島一區 生田和平（政前）
△福島一區 栗山博（民前）
△同 二區 林平馬（民前）
△奈良 森榮藏（政新）
△茨木一區 額賀二郎（中立新）藥袋新五郎（政元）
△茨木二區 大內竹之助（政新）
△富山二區 島田七郎右衛門（政前）

△山形二區 佐久間作太郎（中立新）
△和歌山二區 成田努（中立新）
△石川二區 長谷長次（中立新）
△石川一區 神保重吉（政前）
△群馬一區 金澤正雄（政新）
△長野三區 木下信（民前）
△香川一區 小西和（民前）
△岐阜二區 加藤賢司（政前）
△三重一區 馬岡治郎（政新）
△三重二區 尾崎行雄（中立前）
△東京三區 坂本宗太郎（中新）
△埼玉二區 黑田保次（昭新）
△埼玉三區 古島義英（民元）齋藤重次（中立新）
△愛媛二區 河上哲太（政前）
△愛媛三區 砂田重政（政前）
△宮城一區 菅原傳（政前）
△福井 薩摩雄次（東方新）
△熊本一區 安達謙藏（國前）石坂繁（國前）初島源太郎（中立新）
△熊本二區 伊豆富人（國前）藏原敏捷（國前）中山貞雄（民元）
△千葉一區 大澤中（中立新）
△千葉二區 長戶路政司（昭新）
△千葉三區 吉野力太郎（政新）
△兵庫三區 柏木淸治（民前）
△宮城二區 佐々木東吾（社大新）
△岐阜二區 大橋九平次（政新）
△福岡一區 中野正剛（東方前）
△北海道二區 西岡文武（民新）
△秋田一區 中田儀直（政元）
△秋田二區 土田莊助（民前）
△大分一區 原穴東（中立新）

△大島高精（政新）
△福井 齋藤直橘（民前）
△栃木一區 岡田喜久治（民前）
△栃木二區 上野基三（政元）
△新潟二區 出塚助衛（政元）
△沖繩 崎山嗣朝（政元）
△靜岡一區 平野光雄（民前）
△栃木二區 松村光三（政前）
△高知一區 長野長廣（民前）
△富田幸次郎（民前）
△宮崎 佐澤定二（民前）
△鹿兒島二區 寺田市正（政前）天辰正守（政前）
△佐賀一區 田中亮一（政前）
△大分一區 佐藤涛八（[illegible]）
△島根二區 島田俊雄（政前）沖島謙三（政元）
△岩手二區 松川昌藏（政前）
△福井 池田七郎兵衛（政新）
△埼玉一區 鈴木康太郎（民前）松永東（民前）
△埼玉二區 高橋守平（民前）
△長野三區 澁澤治太郎（民新）長島隆二（中立元）代田芳太郎（政新）
△山梨 古屋貞雄（社大新）
△長崎一區 北村重盛（中新）
△北海道二區 坂東幸太郎（民前）
△同四區 岩本幹輔（民元）
△靜岡三區 律倉龜作（民新）
△山口二區 中野治介（政前）
△滋賀 清水銀藏（政元）堤康次郎（民前）
△大分一區 一宮房次郎（民前）長野嗣良（民元）
△熊本二區 塗山武雄（中新）
△岡山一區 宮川一貫（政元）
△宮崎 陣軍吉（昭前）
△山梨 川手甫雄（政元）
△愛知四區 大野一造（民新）

立候補屆出總計

【東京國通】全國立候補屆出情況左の如し（九日午後八時現在）
△民政黨二一四名、新四五、前一五五、元一四
△政友會二〇八名、新四二、前一三一、元三五
△昭和會三二名、新九、前二一、元二
△社會大衆黨五五名、新三三、前二〇、元二
△國民同盟一八名、新四、前一一、元三
△東方會一六名、新七、前九、元〇
△地方無產黨三名、新二、前一、元〇
△小會派三二名、新二五、前六、元一
△中立七二名、新五六、前一一、元五
△合計六五〇名、新二二三、前三六五、元六二
△立候補辭退九名

林內閣の三大政策けふ中外に闡明

臨時閣議で正式決定

【東京國通】林內閣の新政策決定に關する九日の臨時閣議は、午前九時二十分首相官邸に開會、林首相以下全閣僚出席、前日に引續き政策案の審議に入り、現內閣の三大原則とする國防の充實、國力の伸張、國體の眞姿顯現具體策に關し審議を重ねた結果、大體左の如く大綱の決定をみるに至つたが、さらに一應最後的檢討を加へるため十日午前九時臨時閣議を續開して同日中に正式決定の後廣く中外に新政策を闡明することゝなり、十一時半散會した

△國防の充實
一、狹義の軍備充實
一、廣義國防（製鐵燃料政策及び財政、稅制整理、行政機構改革、選擧制度の改正などを含む）
一、國民生活の安定（勞働力の培養、保健政策等の社會政策及び農村救濟策等を含む）

△國力の伸張
一、產業の綜合的振張及び生產力の擴充（電力統制を含む）
一、貿易の發展、國體の眞姿顯現
一、文敎の根本的刷新

日英接近の破壞工作

孔氏渡英裏面の使命

【上海九日發國通】戴冠式參列のため渡英した財政部長孔祥熙氏一行の使命は單なる儀禮的なものでなく、裏面にはこれを機として英支接近を更に密接ならしめ、ひいては英米支三國の合作促進、日英接近の破壞工作をも行はんとするものでこれ等渡英使節の携行せる任務の一端を數ふれば

一、隨員たる濕應星、張兵群兩氏は蔣介石氏の意をうけ南支方面においては國防と資源に關し立場を同じくするものであるとの見地から香港、海南島の貿易事務に關し英軍事當局と徹底的に協議し、防毒マスク、鐵路網等あらゆる防備用軍器附屬品の長期支拂の契約を行ふ

一、過般リース・ロス氏の渡支に際し國府財政當局との間に原則的に諒解成立せる西康、西藏の鑛山開發の目的で英支合辨の鑛山會社設立の件及湖北より廣東を結ぶ粵漢鐵道背後地一帶における英支經濟合作問題を再びロンドンにおいてリース・ロス氏と折衝し具體化を圖る等原則的な諒解の條件として英國は合作地帶に軍隊及警察を派遣せず資金、材料、技術を供給する

一、かねて英支間に進行中の湖南省における英支合辨による錬鋼廠は、五十萬ポンドを更に五百萬ポンドとすべく增資の交渉をなす

一、一九四七年以後の關稅を擔保として支那は一、五〇〇萬乃至二、〇〇〇萬ポンドの對英借款を行ふ

以上は第二次杭州秘密會議で決定せるもので日獨その他の目を避けるため殊更にイタリー經濟顧問ステファン氏を招聘して英支の新なる結合をカモフラージュしたものであると言はれる

國交調整期し張群氏を日本へ特派

【上海九日發國通】國民政府は王寵惠氏の外交部長就任以來日支國交關係の調整につき考慮しつゝあつたが、今回前外交部長張群氏を日本に特派し佐藤外相との間に國交調整に關し忌憚なき意見の交換を行ひ、更に軍部、政界その他各方面要人とも會見せしめ日支國交調整に關する支那側の意向を傳へることゝなつた、國民政府では單なる外遊と稱し且つその行先も日本のみならず歐米を巡遊すると稱してゐるがその目的の中心は日本にあり、五月上旬上海出發、東京に直行して相當長期間滯在する模樣である

粵漢鐵路武昌罷業團

巡警と大衝突

全從業員同情罷業か

【上海九日發國通】漢口來電によれば、四月四日から待遇改善をさけんで罷業中の粵漢鐵路武昌工場の全職工は、鐵路當局の調停も效なく其態度漸次惡化し、粵漢鐵路全線總罷業を懸念され武昌行營及武漢警備司令は新聞記事掲載を禁止するとゝもに、これが對策に腐心しつゝある折柄八日午後十一時罷業中の職工團と警備の警察局巡警との間に大衝突を起し、巡警隊は遂に發砲するに至り職工中に多數の重輕傷者を出した、現場はあたかも戰場の如く雙方目下對峙不穩の空氣をはらみつゝある、これがため粵漢鐵路全從業員は同情罷業に出んとする形勢にあり、九日の同鐵路全線の運轉はあやぶまれてゐる

松岡總裁東上

【奉天國通】東上の途にある松岡總裁は九日午後四時四十二分着で來奉、總局長公館に一泊の上、十日午後零時四十分發「ひかり」で朝鮮經由東上の豫定だが、途中安東に下車、佐藤理事、桑原築港課長同件多獅島港を視察する

滿鐵辭令

新京青年學校教諭 池田一夫
職員を命す撫順炭礦經理課勤務を命す（四月一日）

內閣辭令

新京商業學校教諭 本多鷹
新京青年學校長
奉天朝日高等女學校長兼奉天朝日高等女學校教諭に任ず高等官五等を以て待遇せらる
安東高等女學校長兼 大浦留市
安東高等女學校教諭
新京敷島高等女學校長兼敷島高等女學校教諭に任ず高等官六等を以て待遇せらる
新京敷島高等女學校教諭 江部易開
安東高等女學校長に任ず高等官四等を以て待遇せらる（各通四月一日）

關東局辭令

新京商業學校教諭 濱田日吉
（新京青年學校教諭）
安東中學校教諭に任す
奉天高等小學校訓導 坂本伊助
新京室町尋常高等小學校訓導に任す
（新京公學校教諭）
新京商業學校教諭 橫田武信
新京商業學校舍監兼務を命す
（各通四月一日）
（滿鐵地方部）
新京商業學校教諭 羽田文次郎
新京青年學校長を命す
新京商業學校講師兼舍監心得 佐藤倉之助
兼務を免す（各通四月一日）

中銀週報（自三月二十八日至四月三日）

	圓
貨幣發行額	[illegible]
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
錫幣	[illegible]

人事往來

▲篠康氏（奉天省長）九日來京ヤマトホテル
▲鬱島義政氏（大林組）同都ホテル

傳話

邪教ひとのみち教團は大きなことを言つてみたが遂に根こそぎ檢擧された▼これで大本教といひ、ひとのみち教團といひ世間を騷がせた邪教も清算された形である▼ところが今度は海を渡つて朝鮮に邪教白々教の魔手により五百名の良民が慘殺された戰慄すべき事件が發覺した▼この獵奇と殘虐に彩られた昭和昭代の戰慄的怪宗教事件は昭和五年同教第一次檢擧以來當局の壓迫をのがれ地下に潛つてゐた三人兄弟が▼巧妙なる手段を弄しては美女を犯し拒絶するものは殘忍なるリンチを加へ猶飽の限りをつくし▼更にリンチをうけたものは日ならずして生埋めの犧牲となり苦悶の表情に悦を求めるなど▼淫虐鬼さながらの生活であつたらしく續々と發掘される悶死者の腐爛死體は當局の面をそむけてゐる▼およそ邪教の毒手程恐るべきはなし油斷大敵當局はこの方面にも常に意を注ぐことを忘れてはならぬ▼新黨樹立運動早くも黨首難にぶつかる今更松岡洋右氏でもあるまい▼運動の黒幕となつて新黨樹立に奔走してゐる人からが既に時代の人ではない▼華やかなりし政黨の昔を忘れかねて動いてゐる人々がでつち上げやうとする新黨にはどうしても關心が持てない

「神風」號倫敦着

征空の覇業成る

九日午後三時廿六分

【ロンドン九日國通至急報】國產彈丸機「神風」號は九日午前十時卅六分（滿洲時間午後六時卅六分）ビクトリア飛行場を出發、午後三時廿六分（滿洲時間十日午前零時廿六分）ロンドン郊外クロイドン飛行場に悠々着陸した

【ロンドン九日國通至急報】午後三時廿六分クロイドン飛行場にゴールインした「神風」號は、東京―倫敦間一萬五千三百キロを九十四時間十三分五十六秒で翔破、こゝに劃期的新記錄を樹立した【寫眞は「神風」號と飯沼飛行士と塚越機關士】

翔破の後

【アテネ九日發國通】神風號は九日午前七時四十分（滿洲時間九日午後二時四十分）アテネ近郊タイト飛行場を出發勇躍ローマへ向つた

【ローマ九日發國通】朝日彈丸機「神風」號は九日午前十時四十八分（滿洲時間午後五時四十八分）英姿颯爽とローマ飛行場に到着した

【ローマ九日發國通】「神風」號は九日午前九時四十六分ビクトリア飛行場着、イタリー政府代表並びに在留邦人の熱狂的歡迎を受けたのち給油をなし、前後五十分で午前十時卅六分（滿洲時間九日午後六時卅六分）離陸振りも鮮かにビクトリア飛行場を出發一路パリに向つた、ローマ―パリ間一千百キロを一氣に翔破したのち、ル・ブルージェ飛行場に於て東京―パリ間一萬五千キロ翔破神人未達の快記錄を正式に登記した後、一路ロンドン郊外クロイドン飛行場にゴールインする段取である

東京パリ間 九十二時間廿分五十六秒

【パリ九日國通至急報】「神風」號は日本時間九日午後十一時十五分巴里ル・ブルージェ飛行場を出發した、ロンドンまでには三百五十七キロをあますのみである

【パリ九日國通至急報】「神風」號はローマ出發以來前後四時間を以て千百キロを翔破九日午後一時三十三分（滿洲時間午後十時卅三分）パリ郊外ル・ブルージェ飛行場に到着した、立川出發以來九十二時間廿分五十六秒を以て東京―パリ間一萬五千キロを翔破こゝに亞細亞・歐洲兩大陸征空の覇業は見事國產機によつて征服された、なほ「神風」號アテネ發の報傳へられるやル・ブルージェ飛行場にはわが大使館員、在留邦人は手に手に日章旗をもつて飛行場につめかけ、飛行場一帶にはフランス軍用機、民間機などがギッシリならび、愈よ上空に姿を現はすや飛行場の群衆は歡呼の聲をあげた

ラヂオ放送に感激の瞬間

亞歐の鵬程一萬五千粁を結ぶ「神風」號の壯途完成を報ずるラヂオ臨時ニュースの第一報は新京放送局の中繼によつて九日午後十二時より放送され、「神風」號の巴里到着と少憩後直ちに最後のコースロンドンに向つて勇躍翼を伸したことが報ぜられたが、續いて十日零時三十分第二回臨時ニュースにおいて、後に「神風」號全コース翔破の快報が電波に乘せられた、去る六日午前二時十二分「神風」號が東京立川飛行場出發以來實に三晝夜間全國民否世界的關心を續けて來たが、ラヂオのスキッチを入れると共に國都の曉闇を衝いてロンドン時間午後三時廿六分（滿洲時間十日〻時廿六分）安着の報が明瞭に力強くアナウンスされるや深更のニュースに全身を耳にして傾聽してゐた人々はハッと安堵の胸をなでおろし思はず歡喜の叫び聲をあげ、思ひを遠くロンドンにある飯沼、塚越兩鳥人のもとにはせ日本の名譽の爲に戰つてくれた空の勇士に心からなる感謝の念を捧げた、中繼終了を報ずる新京アナウンサーの聲にも一入感激の調子の盛られてゐるのを聞き逃せなかつた

植田軍司令官 兩鳥人に祝電

植田關東軍司令官は九日午後十一時（滿洲時間）見事世界的驚異の空を征服大記錄を樹て東京―ロンドン間を翔破した、朝日機「神風」の飯沼、塚越兩鳥人に對して右の如き祝電を發した

長途の難航路を征服し目的を達成せられたるは眞に欣快に堪えず、日本航空界のため將又日英親善に貢獻せる御功績に對して深く敬意を表す（關東軍許可濟）

栃原稅務署長 片山科長赴奉

四月一日より實施された新附屬地印紙稅の適用範圍が未だ一般に徹底せず、印紙貼布に疑議を有する書類が毎日の樣に稅務署に持ち込まれ山積してゐる有樣なので稅務署長栃原忠家氏及び片山課稅科長の兩氏は印紙稅令の適用範圍につき九、十の兩日に亘り奉天稅務署と打合せのため九日奉天に赴いた

訪日中國記者團 大阪に到着

【大阪國通】北平中國新聞記者團金達志氏以下十二名からなる日支親善文化使節一行は八日夜大阪着、出迎へた小池外務省情報部員に案內されて新大阪ホテルに入つたが九日は同盟通信社大阪支社、大朝大每兩社を訪問、新聞文化展覽會、大阪城等を見物したのち、大阪における社會事業視

社説
訪日宣詔記念美術展
新興滿洲國文化の指標

一

滿日文化協會が主催者となり、文教部後援のもとに來る五月、訪日宣詔記念美術展覽會を開催すべく準備が進められつゝある。聞くところによれば、この展覽會は將來は滿洲國の國展とも稱すべきものにまで發展せしめたいとの意向が、主催者たちに依つて持たれてゐるとの事である。今次の記念展としての計畫遂行に當つても、出來るだけの周到な準備工作が行はれたやうに思はれる。從つて今次の展覽會に於いても相當な成績があげられるであらうことが今より期待出來るのである。

二

いま募集されてゐる種目を見ると、繪畫のほかに書をも混つてゐる。これはいかにも滿洲國らしい特質を示すものと言へやう。從來も滿洲の各地で、或る團體等によつて開かれた美術展覽會はあつた。しかし全滿を一丸として綜合的に開く美術展は今回のものを最初とする。廣汎な種類のものを一堂に集める事は、それだけでも盛觀であらうと豫想される。ただ藝術制作の上には各種の流派あり、或ひはその主張を異にするものもあるであらう。これらを一つにあつめて展示するには先づ以て作品の詮衡に當る者の側に於いて充分妥當な用意があることを必要とする。この點に於いて今次の美術展には日本から斯界の權威者を招聘する等、能ふだけの手段が講ぜられてゐると言ふべきであらう。

三

すでに以上のやうな用意をもつてこの美術展が開かれるのであるから、それら美術の制作者たちは大いに擧つてその作品を出すべきである。滿洲に於ける文化の貧困が說かれることはすでに久しい。しかし現在の條件のなかで、漸くこの國の諸民族の文化建設は開始されやうとしてゐるのである。美術展の開催の如きまさにこの機運に拍車をかけるものに外ならぬ。文化の建設といふも、それは忽然として空中より舞ひ降りる如くにして成るものではない。舊來よりの傳統を眞に發展的に繼承し、その上に現代人の努力を積み重ねることによつて意義ある建設が行はれる筈である。この新興國滿洲に於いてただ徒らに過去の到達點を模倣再現して足れりとする如き態度があるならば、それは決然と排擊さるべきであらう。この國に於ける諸民族の協働現實に進められつゝある諸般の具體的な建設工作、それらの主題がいきいきと力强く畫面の上に描き出されることをわれらは望むのである。第一回の催しのみで終るものでないが故に、われらはこれに大きな期待を持ち續けてよいであらう。

大陸政策を反映 我對支投資旺盛
昨年中に千二百萬元

【大阪國通】商工省大阪貿易事務所入報によれば、國民政府の經濟建設の波に乘つて列國の對支投資は頗る活況を呈しつゝあるが、昨年中のわが國の對支投資も左の如くわが大陸政策を反映して列國に劣らぬ旺盛さを示してゐる

△紡織工場

增設の主なるものは公大紡の四十萬元をはじめ日華紡、豐田紡、上海紡、祐豐紡等百三十七萬元で、その他土地買收、機械新設等を合すれば六百四十七萬元となり對支投資總額の半ばを占めてゐる

△金屬工業

新設の主なるものは中山製鋼、亞細亞鋼業の各四十萬元、上海電氣化學十萬元、協豐鐵鋼五萬元など合計百二十五萬元となる

△染料工業

何れも增設で三和顏料十七萬元をはじめとし增設したもの八社、合計五十一萬元

△その他

工場新設上海毛織三十萬元延同藥廠七萬元、增設では第一石鹼公司六萬元をはじめ合計七十二萬元

以上工業部門の他に不動產およびその他企業として三菱銀行八十五萬元、黃埔碼頭二十五萬元など合計百三十七萬元また文化事業に百七十五萬元等既存工業その他の投資總計は千二百萬元を突破し、さらにこの外に新規投資四、五百萬元がある

日印通商條約 附屬新議定書
十二日假調印を行ふ

【ニューデリー八日發國通】日印通商條約附屬新議定書は去る廿七日日本代表米澤總領事、印度代表ダン商務次官の間に協定成立した結果、起草を急いでゐたが殆んど完成をみ十二日ニューデリーに於て兩代表間に假調印を行ふことゝなつた、正式調印はロンドンにおいて行はれる豫定であるが、同議定書は假調印と同時に四月一日に遡つて發效するはずである

日本新聞協會 創立廿五周年記念式

【東京國通】日本新聞協會創立廿五周年記念式は、八日午後二時から丸の內東京會館で總裁東久邇宮殿下の台臨を仰いで擧行、開會に先立ち午前十一時評議員會後、午後一時よりは明治、大正、昭和の三代を通ずる新聞界物故者二千の靈の爲に慰靈祭を擧行し同二時より大會を開催、總裁宮殿下より優渥なる令旨を賜りさらに業界廿五年以上勤續者の表彰を行つた、なほ同七時から同所で總裁宮殿下台臨のもとに祝賀會を開いた

日銀手持公債 五百萬圓
市中銀行買付

【東京國通】前月末に於る短資繁忙の後を受けて越月した金融市場も七日には關西筋の日銀返金が終り、八日は爲替銀行方面の返金約一千五百萬圓があり、以上によつて返金關係資金の需要の一段落となつたゝめ同日珍らしく市中大銀行が日銀手持ちの三分五厘公債五百萬圓を買付け注目を惹いた、すなはち最近日銀手持公債に對する買付は主として個人投資家筋が證券業者の手を通じて行はれたものであり、從つて三月中の賣行も僅か一千七百萬圓に過ぎず、公債消化の前途は頗る憂慮されてゐた際であつたゝめ、日銀當局では今回大銀行筋に買氣を呼び起したことは今後政府の年度末支拂ひの進捗に伴ひ漸次公債買入れに赴かんとする證左であるとしてゐる

白耳義中立法案 十三日前後
交換文書發表

【ロンドン八日發國通】ベルギー國王レオポルド三世が三月二十二日ロンドンを訪問、ベルギー中立法案につき親しく英國政府當局と懇談せられた結果、爾來本問題は外交機關を通じて英、佛、ベルギー三國間に急速な發展を遂げ十三日前後交換文書の發表を見る段取りとなつた中立法案はベルギー政府の要望を容れロカルノ體制に基きベルギー政府の義務を解放するとゝもにベルギー政府が領土保全を期するため國防の强化を約したものである交換文書の內容と解されるところは次の通り

一、英佛兩國政府の對ベルギー共同聲明

英佛兩國政府はベルギー政府がロカルノ條約第四條ならびにドイツ政府のライン進駐後作成された作戰協定に基く相互援助義務より解放されることに同意する

一、ベルギー政府の回答

ベルギー政府は如何なる場合にも行動の自由を留保するが、聯盟規約に基く義務を遵守し、かつ領土保全のため有效なる國防の確保を期する

內國債發行額
本年度末までに百億突破

【東京國通】昨年度末たる三月末日現在國債は左の如く內外債合して百五億七千四百五十萬六千圓となり本年度における公債發行額は、一般特別兩會計を通じて九億六千五百四十五萬一千圓となつてゐるので、發行不要額を見込んでも明年三月の本年度末までには內國債のみでその發行額は百億圓を突破することが確實となつた（單位千圓、△印は減）

	本年三月末	前年同期比較
△內債	九、五七七、五三七	七三三、一二二
△外債	一、三六〇、九二五	△一四、九六五
△內外債合計	一〇、九三八、四六二	七一八、一五七
△米券	四四、一九九	△九、四二三

すなはち內債の增加は前年度における新規公債六億八千五百萬圓のほか五分利國庫債券の低利借替に基く借替差增交付公債等の發行によるもので外貨債の減少は償還の結果である

鐵に關する關稅を
十三年末まで免除さる

【東京國通】政府は八日の閣議において鐵の價格昂騰抑制を圖るため憲法第八條の規定に基き緊急勅令をもつて取敢へず昭和十三年三月卅一日まで鐵に關する關稅の一切を免除することに決定、直ちに上奏、樞密院に御諮詢奏請の手續きをとつた、なほ昭和十三年四月以降においても鐵の關稅は當分免除する方針であるが、これは別個の法律として議會に提出する筈である、又最初の方針としては鐵の價格に對する積極的抑制策として去る第七十議會で不成立となつた製鐵事業法案第廿條並に第二十二條の規定を引用し、同緊急勅令中に價格統制事業の監督規定をも包含せしめる事となつてゐたが、法制局において强硬な反對があつた爲これを切離し暴利取締令及その他既存法規の適用による事に決定を見た

太田夫妻來滿

文部省囑託音樂研究家太田七郎氏は夫人の有名な聲樂家太田綾子さん（舊姓荻野）を同伴八日朝入港の「うすりい丸」で來連した、太田氏は語る

今後一年の駈足で歐洲諸國を廻り、各國の音樂公共施設を視察して來ます、綾子はベルリンで聲樂の勉强に專心し私だけ駈け廻る譯です

奉天市立 傳染病院
設立に決定

奉天市公署では治外法權の全面的撤廢に備へ、市衞生行政の完璧を期すべく種々研究を進めてゐるが、その第一着手として今回經費卅萬圓をもつて管下信海區に市立傳染病院を設立することに決定（現在滿洲國側の傳染病院は收容人員卅名にも充たないもので市立病院附設隔離病舍一ヶ所あるのみ）來る十九日開催される審議會に附議最後案の決定をみた上遲くも本年解氷期には工事に着手し、三ヶ年繼續事業として完成する運びとなつた、同病院は總坪數四千二百九十九平方米、二階建、收容人員約二百名といふ廣大なもので、これには現代醫學の粹を蒐めた完備せる諸施設をなす一方、專屬醫師、看護婦を多數常置しもつて忌はしい傳染病を完全に驅逐し、眞に明朗な近代都市奉天を具現せしめんとするもので、同病院の完成によりこれら施設に乏しい滿人層に一大光明を與へるものとして各方面より多大の期待が拂はれてゐる

花の東京
新京商業旅行記（六）

第六信　三月廿九日夕陽が西の山端遠く染め、あたり一面薄暗い暮色につゝまれる頃我々は永年憧憬の地東京に到着したのでした。敦賀長野とて日本の地とはいへさすが帝都東京です。其四圍より受ける雰圍氣は前者のそれと異りる一種なんともいへぬ感激にむせんだものです。入れ代り立ち代り面會の方々が見えられ旅行の興奮を今更乍ら新らしく致しました。永い汽車旅行で疲れた眼であたりにひつきりなしに交錯する電車、自動車、果ては奇拔なネオン等にドギモを拔かした態でキヨロキヨロあたりを見廻はし全く御上りさんを發揮しました。

翌三十日遊覽バスで東京市內を見學しましたが案內孃の感じの好い事は正に天下一品です。ウイットに富んだ明朗な說明振りは忽ち僕等の氣に入つてしまいました。二重橋前に參列し櫓の彼方古松の綠につゝまれ瑞雲たなびく中の神さびたる皇居を拜しました時は自から襟の正さるゝ思が致しました。全く日本人ならでは味はへぬ感激の極致であります。其他色々な名勝舊蹟を尋ねましたが、就中遊就館に於て古代の甲冑、現代の新兵器、滿洲事變當時の武勳輝く遺品等々見てゐる內に體內に感激の血潮がわき立つのをどうする事も出來ませんでした。きらびやかな鎧、これは吉野朝、源平朝時代のものであります。此の緋の大鎧を着け勇ましく出陣したであらう若武者のりゝしい姿が眼のあたり浮び上る樣な氣がしましたその鎧に於ても時代を經るに從ひ段々實質的に地味になつて來てゐるのを見ても成程とうなづける所がありました。又刀劍など流石日本精神の眞髓を現はしたものです。薄暗い館內のあはい光を受けキラキラと冉々と胸に迫るものがありました。

案內孃のさはやかな案內と共に車はいとも輕く走り森嚴其ものの明治神宮に到着、その上の明治大帝の偉業を偲び奉り、此の樣な英明の主のましました日本の地に生を享けた事をつくづく感謝致しました廣廣とした外苑を橫ぎり車は聖德繪畫館に到着眼のあたり拜しまする大帝の御偉德御仁德にわたらせられた事にひとしほ感激を新らたにしましたが就中岩倉具視公の病篤と聞し召され公の病床に御成りになり「具視いかゞ」の御一言を御洩らし遊ばされ感極まつた具視公が瘦せ細られた御體を無理矢理に夫人の扶けを得られて大帝を伏しおがまれてゐる御姿は到底日本人ならではみられぬものであつて、之あつてこそかの明治の大業成つたのだといふ事に思ひを致し只感激感謝有るのみでありました。車は進み乃木邸、泉岳寺に至り忠臣の冥福を祈り尚かの大正十二年の關東大震災に於て被服廠のあの大戰慄恨みを吞みつゝ昇天された數萬の在天の靈に哀悼の意を表しました。壁畫の內堆高く積まれた白骨の山の前に數人の僧侶が讀經してゐる姿は凄慘でもあり又痛ましくもありました。どの樣にか御無念でありましたろう。がしかし此の樣な大いなる立派なる御堂にて合せまつられ香煙の絕間なく上るのをみられては在天の靈もさぞかし滿足せられてゐる事と思ひます。車はうつて變つて賑やかな通りを走つて淺草寺に到着しました。さすが淺草です往來の人々は網をなし我々の自由に通る事を許しません。映畫館、レヴユー館等に實際にぎやかです。又夜の銀座はなんともいへぬものです。色とりどりのネオン色々の色電球等が我々田舍者の眼を惑はせます。交叉點に於てはビックリ眼を見張つてオッカナビックリ通つて行きます。斯くして東京はネオンの色と共に賑やかに更けてゆくのです。（植村浩朗）

佛、瑞西兩國の
永代借地制度解消

【東京國通】政府は英米兩國の永代借地制度解消に引續きフランス、スイス兩國關係についても解消の實現をはかるべく外務當局と在京の前記二國大公使との間に折衝中のところ今回成立をみたので、八日の閣議で右に關する取極めの公文交換の件を決定、上奏樞密院に御諮詢の手續きをとつた

訪日宣詔美展 役員決定

來る五月二日新京記念公會堂並びに大經路小學校に於て盛大に擧行される滿日文化協會主催、文教部後援の訪日宣詔記念美術展覽會役員は左の通り決定して

▲名譽會長 總理大臣 張景惠
▲會長 監察院長 羅振玉
▲副會長 文教部大臣 阮振鐸
▲顧問 關東軍參謀長 東條英機、前總理大臣鄭孝胥、參議府議長臧式毅、宮內府大臣熙洽、總務廳長星野直樹、關東局總長武部六藏、滿鐵總裁松岡洋右、大使館參事官澤田廉三
▲參與 關東軍第三課長竹下義晴、同關東軍參謀吉岡安直、同文教部總務司長皆川豐治、同總務廳情報處長宮脇襄二、同恩賞局長藤山一雄、同外交部宣化司長筒井潔、同協和會指導部長古海忠之、同新京特別市總務處長植田貢太郎、同新京事務局長山口十助、同文教部學務司長都富佃、同文學博士黑田源次、同弘報協會々長高柳保太郎
▲審査員 羅振玉、同寶熙、同袁金鎧、同沈瑞麟、同榮厚
▲相談役 松林桂月、同藤島武二、同安井曾太郎
▲幹事長 文教部禮教司長 張 聯 文
▲幹事 滿日文化協會杉村勇造、同文教部龜井俊彰、同王興義、同同葉戎、同文教部孫詳雲、同教員講習所佐藤三代治、同高等師範學校池田季雄、同協和會池邊貞喜

陸軍補充令中改正
八日公布

【東京國通】陸軍補充令中改正は八日勅令で公布された、今回の改正は過般行はれた陸軍の制度改正に伴ふ人事の一元化と陸軍武官々等表、兵科部、兵種等級表の改正並に陸軍科士官學校の新設に伴ふものが主でこの外經理部、衞生部、下士官候補者の教育施設を新設し、從來各師團毎に行つてゐた主計科士官候補者衞生療工下士官候補者を統一し經理部は陸軍經理學校に、衞生部は所定の陸軍病院又は衞生材料廠に集めて教育することゝなつたものである

抗日刊行物 平津地方で盛んに流布

最近平津地方に於て抗日的刊行物が益々多くなり或るものは公然とあるものは秘密に流布されてゐる、就中中小新聞パンフレット等が刊行されてゐる、これに對し官憲は嚴重取締りを口で云つてゐるばかりで、その實全く放任されてゐる有樣である、かゝる傾向は佐藤外相の對支演說後益々盛んになりつゝあるもので刊行物の賣行も月と共に盛んとなりつゝある、三月一日より十四日迄のこれ等反日的パンフレットの刊行數は平津地方の新聞雜誌類二五、パンフレット一九、上海より天津に持つて來たもの二十七の多數に上つてゐる

獨ソ兩國接近說
獨政府否定

【ベルリン七日發國通】最近英佛新聞には獨ソ兩國接近說がしきりに傳へられてゐるが獨逸政府當局は右報道を全面的に否定、十日左の如き見解を言明した

今回の獨ソ接近說は明らかにソヴイエト當局の策動である、ソヴイエト當局は獨ソ接近を捏造して英佛新聞を躍らした上、日本に反響を起し總選擧に當面せる日本の輿論を攪亂ひいては日獨兩國政府の離間を企圖してゐるのだ、英佛新聞の一部がかゝる手品にまんまと乘ぜられるなど彼等の無定見と常識は笑ふべきである

馮玉祥、張仲毛澤東と會見

馮玉祥は最近巢縣より西安に密行し共產黨代表周恩來と面會し、中國共產黨の張仲とつれだつて膚施にある毛澤東と會見、陝北の赤軍を檢閱、改編して歸る豫定となつてゐる

ソ聯駐佛大使
ヤコーブ氏を任命

【モスクワ七日發國通】ソ聯政府は七日聯邦中央執行委員會幹部會の決定をもつて現ベルリン駐劄大使ヤーコブ・スーリッツ氏をパリ駐劄大使に任命した

松岡總裁東上

東上する松岡總裁は九日午前十時大連發あじあで八辻秘書役帶同出發したが、同夜奉天に一泊、十日ひかりで朝鮮へ向ふ豫定である、なほ奉天まで佐藤理事も同行した

商況欄
（四月九日）後場

●上海標金 前引 二三三、二
●上海爲替
日本向 第一回 賣 一〇四、八七五 買 一〇五、一二五
倫敦向 第一回 賣 一志二片一六分八分一 買 一六分五
紐育向 第一回 賣 二九弗一六分三 買 八分七

株式相場

〈十連株式（短期）〉

	寄	引
五品	一八、四〇	—
豆新	三三、五〇	—
に新	一六三、一〇	—
滿鐵	六三、五〇	—
同新	五〇、五〇	—
日產	八七、〇〇	—
鐘新	二八八、五〇	—

奉天株式（短期）

	寄	引
滿取	—	—
東新	一六一、九〇	一六二、〇〇
日產	八七、一〇	八七、四〇
鐘新	二八七、五〇	二八八、〇〇
五品	一八、九〇	—
豆新	三三、五〇	—
滿鐵	六二、八〇	—
同新	五〇、〇〇	—
電中	三四、八〇	—
滿毛	—	—
日魯	七二、五〇	—

手形交換高（九日）

三六七枚 七七二、八八四圓

新京取引市況
（四月九日後場）

現物（一石値段）

	寄	引	出來高
大豆	—		—
高粱	—		—
米粱高	—		—
吉豆	—		—
小豆	—		—
玉蜀黍	—		—
四月限	七、一七	七、一〇	三二四車
五月限	七、三四		一六車
高粱	—		—
三月限	—		—
四月限	四、〇四		一車
五月限	—		—

鮮魚小賣相場
百匁に付（九日）

品名	最高	最低
活鯛	一三二	六六
氷鯛	[illegible]	[illegible]
中小鯛	[illegible]	[illegible]
チコ鯛	[illegible]	[illegible]
アマ鯛	[illegible]	[illegible]
エビ	[illegible]	[illegible]
中エビ	[illegible]	[illegible]
ブリ	[illegible]	[illegible]
ヒラス	[illegible]	[illegible]
マス	[illegible]	[illegible]
サワラ	[illegible]	[illegible]
ニベ	[illegible]	[illegible]
鰆	[illegible]	[illegible]
赤ムツ	[illegible]	[illegible]
メバル	[illegible]	[illegible]
アブラメ	[illegible]	[illegible]
鱸	[illegible]	[illegible]
水蛸	[illegible]	[illegible]
飯蛸	[illegible]	[illegible]
紋甲イカ	[illegible]	[illegible]
小イカ	[illegible]	[illegible]
ヒラメ	[illegible]	[illegible]
カレイ	[illegible]	[illegible]
星カレイ	[illegible]	[illegible]
目高カレイ	[illegible]	[illegible]
カナガシラ	[illegible]	[illegible]
鰈	[illegible]	[illegible]
コノシロ	[illegible]	[illegible]
オコゼ	[illegible]	[illegible]
キス	[illegible]	[illegible]
アナゴ	[illegible]	[illegible]
ハゼ	[illegible]	[illegible]
タラ	[illegible]	[illegible]
白魚	[illegible]	[illegible]
鮑	[illegible]	[illegible]
カキ	[illegible]	[illegible]
帆立貝	[illegible]	[illegible]
赤貝	[illegible]	[illegible]
蜆	[illegible]	[illegible]
蛤	[illegible]	[illegible]
オバ	[illegible]	[illegible]
ムキミ貝	[illegible]	[illegible]
黑生子	[illegible]	[illegible]
赤生子	[illegible]	[illegible]
カニ	[illegible]	[illegible]
カマボコ	[illegible]	[illegible]
掘木	[illegible]	[illegible]
ブリ	[illegible]	[illegible]
ヒラス	[illegible]	[illegible]
ニベ	[illegible]	[illegible]
ヒラメ	[illegible]	[illegible]

（切り身相場）

天氣と氣溫

けふの天氣 南寄の風晴後薄曇
日の出 前 六時 六分
日の入 後 七時 一五分
月の出 前 五時 六分
月の入 後 六時 一七分
きのふ氣溫 最高 十四度〇 最低零下一度五

東海道五十三次を 汽車に搖られて
敷島高女旅行記（八）

第八信　雨戸を開ける音に目が覺めた、ガラス戸越しに夜明の海が見えて松の木の間を吹いて來る風が汐の香を運んで來る大急ぎで支度をして海岸づたひに夫婦岩迄歩いて行く。そばに來て見ると思つた程の感激は覺えなかつた六時半、もう太陽が昇る頃だと思ふのに一向その樣子が見えない、後で聞くと今頃は岩の間からは昇らないそうである、曇つてゐなくても結局は繪葉書の實景は見得られない譯です、朝食を濟まして驛へ大神宮の鎭座まします山田を後に一路東海道へと向ふ。今日も晴、めぐまれた此の旅行は雨の姿を見ぬ中に早行程の半に達しようとしてゐる、惠れた天氣、秀麗富士も見られようと期待する一同。『伊勢は津で持つ津は伊勢で持つ』の津を過ぎれば千姫と坂崎出羽守の古事ある桑名の驛に着く、其中に桑名の燒蛤の看板もちらく見える、日本一長いだらうと云はれる木曾川下流の鐵橋を過ぎればやがて中京名古屋の驛、目新らしい建物は今、最後の仕上を急いでゐる、聞けば現在では日本一の近代的驛だと云ふ中部日本をコントロールするに相應し相な驛、驛前に出ると博覽會を宣傳する幾本かの柱今迄になかつた最大な博覽會が開かれてゐる由、時間があればその一端でも伺ひたい事は土地の人のすゝめるまでもない。晝食を驛の會議室でする。三月まで同級であつた萩根さんのお父さんの御盡力により驛長の許を得て特に與へられた部屋。テレンプの椅子に腰を下し得た幸福はあつたが何時も同じ樣な驛辨の味は一向に食慾をそゝらない。一時間半の時間もまたゝく間に過ぎて再び車中の人となればいよく初まる東海道。數海道と云へば思ひ出す彌次、喜多の五十三次。文明の利器に雜談の花を咲かせ、相變らず口を動かす中に次々に變り行く車窓風景。やがて左に見へる丘陵は桶狹間の古戰場。豐橋を過ぎれば牛鈬湖の濱名湖、蜿蜒たる大鐵橋は駿遠國境を流る大井川越すに越されぬ昔語り何處か涸れた水量を案外に感じつゝ着いた處は一方に彌次喜多の堰止の喜劇と一方は朝顔日記の悲劇を殘し傳ふる製材盛な島田の町。日本の土地は汽車で過ぎるには餘りにあわたゞしい名所舊蹟を有する、日本武尊の地燒津、安部川橋梁の河原は廣く昔乍らに石合戰の譚り僞ならずと思はせる。幾つかの驛々を過ぎ行く中「富士が見える」と云ふ誰かの聲東海道を晝にくる一つの目的は此の富士を見る爲「何處」「何處」と窓に首出す人々「見えんぢやないの」と云ふ聲指さす處をよく眺むれば、幾つかの山の彼方白雪の嶺かほのかに見える、澄み切つた空でないだけに僅かに見えるその白雪が却て皆の期待をますく高める。

一近くで見たら更に偉大な秀峯が見えるだらうと淸水驛を過ぎれば右手に海をへだてゝ見える細長い松原羽衣の傳へ名高き三保の松原の濃綠は遠目にも氣持ちよい興津の名も聞きなれて、誰の口にも元老の別莊がもらされるやがて「又富士が見える」と云ふ聲、西空の晴れたのに對してやゝ薄曇りの東空の中よく見ると前より餘程近くにどつしりと見える、容易に見出し得ない位であつたが注意して見れば西側だけ白い肌を見せる「あの曇がなければ」と慾が出る昨年も一昨年も見る事の出來なかつた事を思へば富士を目の當り眺め得た事だけでも滿足していゝ、だがその中その曇も晴れてくれた惠まれた此の旅、見よ、今度こそ眺められた富士の全貌！待望の秀峯、白雪の頂上、なだらかな裾野最近比較的裏かつた故か雪量も豐かに滑かな曲線を畫いてはるくの旅路を來た私達を迎へるかの如く、時正に夕陽山の端に沈まんとする頃ほひ野も畑も山蔭に黃昏れ行く下界をぬきんで一人此の聖山は大和島根を見守るが如くほのかに色づいてげに三國一はおろか世界に君臨するかの如き崇高さは、力強くも又頼もしい、今日玆に其全貌に接し得た事は日頃祖國を遠く離れてゐる私達に取つてこよなき幸福であると共に悠久幾千年の歷史を語る姿として感銘しないでは居れない暮れ行く車窓色移り行く富士の山頂、眺め乍ら食するは何時もの驛辨に飽いて靜岡で注文した鯛飯、富士に滿足した腹には變つた鯛飯が又一しほの味をもたらす。

夕陽もすつかり落ちて山頂もうす暗くなれば、黑ずんだ富士が、私達を喜ばした任務も終へたと云はぬばかりに靜かに眠につき初める富士の次に期待した丹那トンネル、先驅のトンネルとも感ぜられる二三の短いトンネルにだまされつゝいよく入れば十七年の困苦の末完成した日本のトンネル、通過時間を腕時計に見入る顏、顏！トンデモナイ長時間を計り出したものもあつたが大體六分餘りが適當。地獄の底へでも通ずる樣な感もあり出てみればほつとして、谷合の如く下に見える熱海の灯に救はれた心地もする。トップリ暮れた熱海は水陸のけじめも見えず名にし負ふ海岸も只指さゝれた方向にうなづくともなく顏を向けるだけ、月でもあれば少しは忍ばれようものを。午後七時過ぎ小田原につく早速手配された臨時電車に乘り換へる。O先生の奧さんを初め一族郞黨が歡迎して下さる。U先生も久し振りの鄕里の土、遲れて登るからとプラットフォームに殘られるが多分、今はお母さんのお乳を心ゆくばかり……晝見れば景色のよいと云はれる箱根登山沿線も夜目には何の興趣もない、幾度か行き戻りする樣にして四十分餘して宮の下につく。だらく坂を降りてついた所は奈良屋旅館。玄關の處は土產物賣場であり喫煙室であり、讀書室となつてゐる。汽車に一日ゆられたつかれを解いて、浴殿に向へば之は又美しい、檜の木造り、脱衣室から見る湯ぶねには炭酸泉が溢れてゐる「すべりますから御注意下さい」と貼られた注意書、如何にもつるくした床板、後で聞けばやはり數人すべりころんだらしい。涌き溢れる湯ぶねに靜かに浸つて居るとつかれもスッカリ直つて樂しい旅路が繰り展げられる。奈良屋最上等の宿。夢路も殊の外樂しいでせう。

富士山を見た皆の感じを少し示すと

壯嚴十人　優美三人
嬉しかつた七人
唸うつとりとした二人　雄大二人
美くしい三人　胸が一杯二人
淸麗三人　長年の憧れが
素的四人　達した氣持二人
案外大きい三人

（井山、荻原、小山）

訪日宣詔記念 見本市を開催
日滿貿易振興に乘出す

新京輸入組合、貿易組合、各府縣駐在員協會では來る訪日宣詔記念日に際し日本に於ける優良商品を展示し日滿貿易振興の目的をもつて五月一日より三日間特別市商會に於て訪日宣詔記念見本市を開催する事となつた、出品の範圍は各府縣駐在員の紹介したるもの及び輸入組合、貿易組合の特に承認したもののみに限られてゐるが特別市公署、特別市商會、頭道溝商務會では大いに力瘤を入れ後援してゐる

一月分 一般會計歲入

財政部發表＝康德四年度一月分一般會計歲入は左の如く千百廿萬五千八百廿二圓である

康德四年一月分歲入徵收狀況（單位圓）

科目	金額
經常部	
租稅	
輸入稅	六、〇九七、八二六
輸出稅	一、三八三、八二二
轉口稅	四二、二六六
賑災附加稅	二八一、四三六
噸稅	一一
關稅計	七、八〇五、三五一
地稅	六六六、九三二
禁煙特稅	一三、六六二
營業稅	一、九二九
法人營業稅	五三六
交易所稅	—
出產鑛石稅	七二二、三〇一
木稅	二六、〇八二
鑛區稅	一〇、五三七
鑛產稅	—
牲畜稅	一四八、〇三六
屠宰稅	一一、七一七
酒稅	四八四、八二三
捲煙稅	四五九、四二二
鹽稅	二七、三二六
棉紗統稅	二九、一〇七
麥粉統稅	一六二、一七二
水泥統稅	四、一〇七
內國稅計	二、七六八、六〇九
印租稅計	一〇、五七四、〇四〇
印紙收入	[illegible]
雜收入	[illegible]
租稅外計	四四五、二二三
經常部計	一一、〇一九、二七二
臨時部	
官有物售出價款物品售出價款	五五〇
福民獎券收入	一八六、〇〇〇
臨時部計	一八六、五五〇
總計	一一、二〇五、八二二

滿人從業員給與改善に 總局乘出す

【奉天國通】鐵道總局では最近の物價昂騰に伴ひ鐵道從業員の給料改善に關して研究考慮してゐるが、差し當り最も生活困窮狀態にある滿洲人從業員給與改善に乘り出すことゝなり目下調査研究を進めてゐる

移民團指導員 一行哈爾濱着

【哈爾濱國通】第六次滿洲移民團指導員六十名は富永團長に引率され八日午後一時着列車で着哈した、十四名の鄕軍々服の凛々しい姿を混へた一行は新天地開拓の意氣に燃えC驛ホームに整列し直ちにトラック三臺に分乘して哈爾濱神社忠靈塔、志士の碑に參拜を終へ郊外王兆屯の訓練處に落着いた、一行は來る六月まで同訓練處で移民指導の訓練を受け、第六移民團の渡滿を俟つて三江、濱江、龍江各省に向ふはずである

奉天商業昇格を 總領事館に要請

【奉天國通】昨年來の懸案となつてゐる奉天商業昇格問題に關し同校助成會長石田商議會頭は父兄會代表六名とゝもに七日午後總領事館に森岡、宇佐美新舊總領事を訪問、奉天商業の外務省移管並に甲種商業昇格に關する陳情書を提出宇佐美前總領事に託して同校經營者たる東洋協會專務理事大倉公爵男に手交、懸案の急速解決方を促進することゝなつた

海拉爾の新入學兒童 六十八名

【海拉爾國通】日本小學校では八日午前十時より新入學兒童の入學式を擧行したが本年度入學一年生は六十八名で昨年の卅名に比し驚くべき增加を示してゐる

羅津、承德に 鐵道ホテルを新設

【奉天國通】鐵道局では全滿直營旅館網充實計畫に基き本年度においては羅津および承德に鐵道ホテルを新設、北鮮ルートの躍進にともなふ羅津經由旅客の激增ならびに滿洲觀光ルートとして今後宣傳に主力を傾注する承德觀光客への旅館施設を完備することゝなつた、しかし羅津、承德兩ホテルともに總局の緊縮財政方針に祟られて最初の計畫を縮少し、羅津ホテルは三十萬圓、承德ホテルは十五萬圓程度で、應急施設を行つた上明年度施設の擴大整備をはかることゝなつた

“淸朝實錄”完成す
滿洲文化を中外に顯揚

文敎部が滿日文化協會に委囑し、三十萬圓の巨費と約一ヶ年半の日子を費して東京に於て刊行中の淸朝實錄三百部はこの程見事に完成、この內七十部は東京岩倉書庫に殘し殘部二百三十部が奉天國立博物館に到着した、同實錄は淸朝十代の史實を汎く收錄した貴重な靑史であるが、中華民國ではこれを捨てゝ顧みず唯僅かに監察院長羅振玉氏の手許に藏書されてゐた實錄原本によつてこれを複寫、積極的な文化事業に乘り出した文敎部が同錄と更に滿洲實錄を收錄した尨大な史實で滿洲國の根本史料となすものである、文敎部は右三百部の實錄（一部千冊）の內東京に殘した七十部は日本に於ける各文化機關に頒布する外、その一部は日本の手を通じて世界各國の有名な博物館、圖書館、大學に寄贈して滿洲史實を紹介するが奉天博物館に收藏中の二百三十部の國內頒布先は九日午後一時から國務院總務廳にて各機關協議決定することになつた

總督府鐵道局 荷動狀況

【京城支局】總督府鐵道局三月下旬分荷動狀況は前旬に引續き活況を呈し米、籾、粟、石炭、桿材、鹽、鮮干魚、雜穀等相變ず增加を見せたが、木材は惡天候により赤鑛石の滅は川內里發本宮着十萬キロトンの責任出貨は二月末を以つて終了により二、三種目の減を示したが、本旬分の成績は三十萬三千八百八十七キロトンで前年同期に比し二萬七千九百四十六キロトンの增加である

協和會主催の 視察團敦賀着

【敦賀國通】滿洲國協和會の農、工商視察團一行廿四名は八日朝連絡船滿洲丸で敦賀着直ちに京都に向つた、一行は約卅五日間の豫定で內地主要都市の產業視察を行ふ筈である

三宅善平氏

【瓦房店支局】瓦房店保線區長三宅善平氏は今回大連鐵道事務所に榮轉在瓦中幾多顯著なる功績を殘して四日十時半發列車にてホームに滿てる日滿多數官民に見送られて出發した

秘境熱河の 鑛產資源概況（下）

承德にて　佐藤武美

熱河 における往時の著名な金山を擧ぐれば

五家子、來帽子、砂金溝、西宮四楞、金廠溝梁、霍家地、遷山子、各力各、歐久毛、紅花溝、勞泥窪子、鉛洞子溝、銀糸溝、大小倒流水、四撥子、馬架子、東八道河子、灤河營子河西、峪耳崖、酒金溝、牛心山、興隆溝、牛鞍山、模子山等で、このシュートは數米乃至十數米の長さをもつて地下に通り、または不規則で一樣ではない。一般に水準以上の富鑛部は拔掘されて品位は不詳だが良好なるものは脈幅が狹いといはれて居る、休鑛中のものもなほ相當量の殘鑛を豫想されてゐる。砂金地としては承德附近、平泉子溝、勞泥窪子溝等が著明であるがこれは採掘が比較的容易なので湧水多き所を除くの外は殆ど全部採取されて居る、現在採取中のものは數ヶ所あるが、承德附近では鍋鼓樓溝、灤平牛峨溝、單塔子險洞溝等で含金層は表土下一米乃至二十米の間で厚さ卅糎一平方米當り十五錢乃至二圓七八十錢程度のもので金粒は粟粒大より豆粒大のもの多く比較的大であるが北滿のものとは趣を異にし面積狹長なる爲直ぐに取盡されその價値も一般に餘り大したことはない

銀鉛 鑛は承德附近を中心とせる地帶で就中平泉燻筒山、啞叭店、豐寧牛圈子、建平撰山子（含金量も多い）この地方より產出せられる銀は方鉛鑛に包まれて稀に輝銀鑛をも出ることがある、平泉鳳凰嶺北溝よりは最近樹枝狀の自然銀を產出してゐる

銀鑛は隆化縣に一、二個所あるが、あまり見るべきものがない

鐵鑛も熱河省には惠まれず承德の北方東北より西南にわたり蚤子溝、金廠溝、七家、白旗等約三十キロの間に點在し鑛石は磁鐵鑛にしてチタニュームの四乃至八％を含み良質のものは鐵分六〇％あり、鑛床は一般に不規則なる塊狀或は板狀にして一般に長いものがない、七家のものを最大としても鑛量は二十萬噸內外の豫想である

タングステンは靑龍縣下英武山、柳樹溝、王丈子、劉丈子等より產し曾つて民國陸軍部により獨占的に採掘せられ水銀は辰砂として舊凌南縣紅旗裸、靑龍縣周丈子が擧げられて居るが確實な調査はまだ出來て居ない、斯くタングステン、水銀等の稀有鑛物を產する事實は現在においても滿洲國內外にその類例を見ずまた以前のもので殘鑛はないとしても將來はこの地帶の探查は重要視されてゐる、以上の金鑛床は種類よりしても日本のものとは大部趣を異にして居るといふ

石炭 は從來から熱河の重要なる鑛產資源の一で既存の鑛區數だけでも九十を算へて居る、その埋藏量は約十五萬噸と推定せられ全滿の四分一を占むるといはれ內外の注目を惹いて居るが錦州省に編入された東洋のザール阜新の如きは最も重要視されて居るのは衆知の事實である

家庭

同性愛もまさに一種の病氣です

精神を健全にするに若くはなし

どういふ人が同性愛になるかといふと、つまり感情及び意志に不備の素質のある人、一口に云へば精神的人格の完備せぬ人が、これに罹るのでさういふ人はとりもなほさず精神病的變質の人で一の精神病者です。この病氣は自分の不攝生、不心得から招いた必然の病氣ではなく多くは親の祖先の放縱とか不攝生の生活、つまり大酒、梅毒などから遺傳的に起るもので、その犧牲になつたものです。

同性愛にかゝる者は男女いづれが多いかといふと、男子が多いといふことになつてゐますが。都會に依つては婦人に多いことがあります。社會的地位から云へば教育ある地位ある者に多い樣です。この病氣の經過は極めて緩慢で二十才が最も

著し いのです。同性愛には一時的のも稀にはありますが、多年養成されて同好者との交際で助長されたものはなかなか治らぬものです。この病氣は場合に依ると持續的に不安憂愁にしそれからまた急に追跡忘怨を生ずることがあり、あるひは失望落膽から遂に自殺を企つることもあります。同性愛はどうして治すかといふことは中々むづかしい問題ですが治癒の第一は豫防にあるので親は勿論、親となるべき人々が各自に自制して、遊蕩生活から脫するばかりでなく、寧ろ初めからこれを避けて、心身の素質の健全を圖る事が大切です。そして同性愛に罹りさうな精神病的素質のある子女に對しては教育によく注意して、感情や意志の軟化を避け、作業遊戲運動などに依つて意志を强固にし色情を早く萠し、または動かすやうなものは、なるべく避けることは勿論のこと萬一自瀆の行爲がある場合には

充分 身體作業をさせて、單一な榮養をとらせ床を堅くして無用に寢床に居ない樣にし、そして穩やかに制することが心要です。また友達は感覺的素質のある子供を避け、子供同志ひそかに相よるのを防ぎ、互に相愛すること乃至その爲に體の觸れるやうなことをさせぬ樣にしなければなりません。また素質ある子供を同性の人が抱きあげて愛撫するのも危險です。次に讀書、見物、畫などの不健全なものは禁じ、混浴をさけ學校で敎育する場合には男女共學の學校に入るのが適當です。そして男女相互を友達として

兩性 の相違に注意しながら、懇ろに敎育するのは自然の愛情を、よく育て上げる事が出來て却てよい結果を得るものです。かうしても尙同性愛が始るなら、寧しろ自然的な愛慾を催進する樣に盡力しこれによつて矯るのも一方法で、かうすると病人の動作は急に一變しこの病弊を全く治すこともあります。しかし是等の方法はいづれも姑息で、全く根治せしむることは困難です。以上の樣に同性愛は一種の病氣ですから、徒らに道德的訓戒を施したり監禁、折檻などをして如何に

嚴格 に取締つても殆どその効果がないばかりでなく、それは非常に冷酷な仕打で、敎育法を誤つたものと云ひ得るのです。父兄はこの點をよく注意して欲しいものです。

△京都の平野神社、滋賀の御上神社、敦賀の金崎宮、香川の金刀比羅宮等で櫻まつり
△後醍醐天皇六百年[illegible]總持寺で行はる（一週間）
△吉野朝の忠臣三隅兼連を祀る三隅神社島根縣三隅町に創立、鎭座祭行はる（三日間）
△我國最古の皆既日食記錄（推古天皇卅六年—太陽曆換算）
△從軍記章制定（明治八年）

春のお化粧は 自然にあつさりと

家庭婦人の化粧法

化粧水、クリームなど、たくさん使つたからといつて、肌が良くなる道理はないのです。只洗顏したあと、そのまゝにしておくのは肌に禁物ですから

洗顏後 は必ず化粧水かクリームかをつけて、整へる必要があります。化粧水は脫脂綿につけて使ふと、無駄がなく上手に使へます。クリームは掌に取つてつけますが、ベトベトとせず、肌によく行渡る程度につけるので、その爲めに、自然手先でマッサージが出來ることになります、掌に殘つたクリーム氣は手によく揉み込めばよろしいの。あれがよい、これがよいといつて、

化粧品 いろいろつけ過ぎては、肌の方で全く面喰つてしまひます。少しづつ違ふ成分を、いろいろ吸收したり、度々洗はれたりしてゐると、刺戟を多く受けることになり、肌の衰へが却て早く來ます。お化粧に苦勞した人が、中年以後、普通の人よりも汚なくなる實例をよく見受けます。毎日のお化粧は、化粧水をつけた上へすぐ水白粉をつけるのが適してゐます。

粉化粧 する方はクリームが要りますが、水白粉には化粧水だけで結構です。これはお手に取つて、刷毛でおつけ下さい。そしてふだんは一と通り塗るだけ、つまり薄く白粉氣がある程度でよいと思ひます。ふだん着に厚化粧は醜い感じがします。白粉に應じて、眉、紅なども自然らしくつけます。眉の毛並も形もよく、唇も、頰も紅の必要がない方なら、眉毛や睫を拭いておけばすみますが欠點のある方や紅をさゝねばならぬ方は、やはり

毎日整 へなければなりません。眉をほんの少し描き添たり、頰紅をつけることで、顏にすつかり活氣がつきます。無智な感じ、朗らかな感じなどは、化粧で得られるものです。

日本教育の正道（六）

室町小學校　木村義岳

（四）敬愛と忠

無限の親愛の中に父子相忘れるは父子の至情であつて只本能は之と區別すべきであるが、大人は赤子の心を失はずといふ意味に於て却つて至情を想はしめるものがある。然し、無限の愛の本に還るには只の本能は否定せねばならぬ。この否定の第一步が即ち父に對する敬であり父の命を法として仰ぐ心であつてこの敬が實に人畜の別れるところである。只の親みに義敬が加つて親しみが淨化される。後者か敬愛である。それは感謝の心である。親の慈愛に對する子の感謝は即ち孝の心である。故に孝は實に義を含むものでたゞ親を愛するばかりではない。人間父子にあつては父は嚴至である。君臣にあつては君に父の意味が籠り君は民の父である。この極所に於て君父は一であり、從つて忠孝は一であつてその主觀的原理はかの感謝である。

感謝は生命と法則の一なるところ即ち生命が生命に還るところ實に宗教そのものである。又一切道德皆忠孝であり敬愛を以て萬人物に接す。敬愛は生そのもの、敬愛することこれ生、玆に於て人生皆忠孝となり人生即道德、道德即ち忠孝であつて忠孝を離れて人生はない。忠孝で生れて忠孝で死ぬ。

即ち、人間の骨髓は敬愛であり凡ゆる人間美は敬愛から發する。わが皇祖皇宗の樹德は一に慈愛であり、慈愛は生命の溢れ美と眞の現實の事、敬信は人の道、生命と法則の交流、即慈愛と敬信は相交流するは自由の自覺であつて天人合一、親子一體、君臣一本の理が成立つ。求むるものは眞に敬信の努力によつて天人の會に自由の自覺に達することである。

されば忠こそ子心の發展に外ならぬ。日本精神を更にその生活原理として考ふるならば理と言ひうるであらう。即ち歴史をものする心である。歴史をものする心は呼びかける聲であると共に復活の態度であり、所謂「中今」の思想である。この理は人間の精神としての精理、象徵としての道理、公正を意味する義理三者を示現する。

この情義道は圓融流通三而三、二而一、一而三であり、この理に徹する時祖國として神性を見出す事ができる。

日本精神は三種神器によつて表示されるものとして一論をなすものが多い。思ふに神器に於ける劍は重暉を意味するものならば道理に相當し、鏡は義正を意味するものならば義理に等しく、玉は積慶と稱せられる限り情理に相當するものと考へる。

わが國史に於ける上代神話が語る日本國民の生活はこの情理を生活の統率根本原理としたのである。この原理はあるものをあらしめる親子の眞情至誠に淵源し、親心の顯事を子心の顯事として表象することによつてのみ眞の魂の祖國に歸る事が出來る。

それは即ち神の心を顯在有となすこと忠であり日本精神の發揚である。

重暉即ち道理は日本精神に於ける合理性、象徵性、實踐力の部面である。この根本原理が國民生活の根本原理として分裂から統一、部分より全體へと流れて來たのである。この部分より全體への純粹悟性と情意的直觀を重んじて常に道理を示現する所、親鸞の他力の內省、日蓮の絕對事實の實現、禪の否定、完備による神祕性の悟りとなつたのである。それは又武士道とも劍道とも哲學とも宗敎ともなつたのである。

日本精神に於ける謙虛嚴來幽玄、素朴……は一に道理の精神の象徵である。鏡は生命の條理法則を示現する。理めることは統一でありそれは神の業であつた。神の示現は道德的自由の法であり、萬象の神意を象徵するや否やを照明するところのものである。

この法、立法者に對する感情は敬である。又理性の理性にかへるところのものである敬の對象は唯一であり、君であり、神である。君臣父子も敬愛の至情に於て一。それは又謙であり、虛であり、生命の生命となるものであり、義法に於ける差別と生命の情に於ける平等とによつて一即多、多即一の世界が實現する。

要するに日本精神はこの理義法の公正を包攝するものであり一切法則の根底である。

かくて忠は日本國民生活の根本規範であり、忠の顯現は國民最高の理想であり一貫の念願である。而して忠は一に敬愛より發するものなれば日本精神に於ける道理も義理も情理も敬愛の誠をその根底として居るのである。

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十日（土曜日）

（朝）

六、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇 中等滿洲語講座（大連）　講師 秩父固太郎
七、一五 朝の音樂（大連）
七、四五 建國體操
八、〇〇 氣象通報（大連）
九、三〇 經濟市況（東京）
一〇、〇〇 家庭講座（哈爾濱）　婦人佛教講話（四）　大谷派本願寺　愉快なる生活　月輪孝雄
一〇、二〇 料理獻立（大連）
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況

（晝）

一一、三五 經濟市況（大連・新京）
一一、四〇 經濟市況（東京）
一一、五九 時報（東京）
〇、〇五 晝の演藝　獨唱とジャズ　岡本八重子　第二世アメリカン少女ジャズバンド
〇、四〇 ニュース（東京・新京）
一、〇〇 經濟市況（大連・新京）
三、〇〇 經濟市況（大連・新京）
三、四〇 經濟市況（東京）
四、〇〇 ニュース（東京、新京）
四、三〇 經濟市況（大連・新京）
五、二〇 ユース（鮮語）
五、三五 ラヂオドラマ（奉天）　無情の夢 三場　奉天放送劇研究會

（夜）

六、〇〇 子供の時間（東京）　お話と詩吟　お話 有名な詩四つ 深澤一郎　詩吟 伊藤長四郎
六、二〇 コドモの新聞（大連）
六、二五 俚謠講座（札幌）　追分節・外二曲　解說 河合裸石
七、〇〇 ニュース（東京）　ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
子供と家庭の夕（東京）
七、三〇 パイプオルガン（日本橋三越より中繼）　歌劇「ホフマン物語」舟唄 外五曲
八、〇〇 歌物語　勇敢なる水兵　物語 西村樂天　齊唱 ヴオカルフオア合唱團　伴奏 チエスナッツオーケストラ
八、二五 お琴と童曲　春のたより・外七曲　朱絃會
八、四五 獨唱　子供ハイキング外五曲　桑原邦夫　伴奏 ロの丸管絃樂團
九、〇〇 童話劇　おほなぬしのみこと　アタゴ童話劇團
九、三〇 時報・ニュース（東京）　ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇、〇〇 清元（大連）　助六曲輪菊　清元清美會社中
一〇、三〇 北滿の時間（哈爾濱）

連載漫畫【33】漫畫大明神

田河水泡

獨唱とジャズ

歌ふ舞姫岡本八重子と第二世アメリカン少女ジャズバンド

〇・〇五

岡本八重子さんはアメリカ育ちの第二世で芳紀正に十八才、四才の時既に故鄕ロスアンゼルスで堂々初舞臺を踏み絕讚を博し、其後アメリカに於いてあらゆるステージに立ち、日本少女としての誇を完うし、不斷の努力に依つて世界的アクロバットの名手に成つた人であり、今日は特にアメリカ仕込みの獨唱を放送する

キング（五月號）

◈軍事探偵フオン・リンテレン大佐の大活躍物語、其他キング五月號には、中間讀物の面白いものが頗る多いのが目立つ。◈前號で三都以外の、東西名所巡りを試みた遊覽案內欄も今月號は東京見物となつて地方人のために益するところが多い。◈「結城豐太郎出世物語」「ヘレンケラー女史傳」共に人物傳の双璧として推賞するに足るもの、還般御前講演の光榮に浴した市拔中尉の灤陽城攻略奮戰實記は、忠烈勇壯、卷を掩ふ能はぬものがある。◈教育家感謝宣傳の美擧に因んだ「全國教育家美談集」も感激の文字である。興味深いのは「六大學野球主將の語る感激の一戰」だ。爆笑ものは「喜劇俳優ばかりの座談會」だ。◈會我廼家五郎、五一郎、五九郎、泉虎、古川綠波、榎本健一などの錚々たるところを集めてこれに思ふさま饒舌らせたところ、狙ひは正確に射拔かれてゐる。◈連載陣の堂々たる上に、今月號の讀切小說傑作選に五篇ユーモア傑作其の特輯を載せたのは壯觀だ、サービスぶり滿點といへよう。（定價五十錢）

富士（五月號）

◈富士五月號には何と言つても長田幹彦の「悲しき口紅」が、斷然引立つて見える、例によつて花柳界に取材した事實小說だが、やはり此人のものといふ感じは深い。◈藝者稼業はしてをれど純情と女性の誇はしつかりと掴んで放さぬ橘の一美妓しかも前身は映畫女優だつたといふ最近のニュースにもありさうな話の女を、躍らせて、この作者獨特の筆致は心憎いまでに冴えきつてゐる。◈これに續いて「試斬り鍬の一」土師淸二「博物館の怪盜」延原謙「デパートの戀」谷崎精二——などの新戰物が光つてゐる。◈「藝界女流花形大座談會」には、花形は花形でも比較的お俠連の顏合せなのが、二倍三倍に、この記事を面白くしてゐる。◈連載陣の揃つてゐること依然、「傑作落語大特輯」には文次郎、金馬、小南、小圓朝正樂などが腕に撚りをかけて力演してゐる。◈講談社名誌一齊封切りの敎育感謝宣傳は、いよいよ、實話にまで及んで來て、此雜誌にも敎育美談「永遠の愛に抱かれて」一篇が出てゐる。

講談俱樂部（五月號）

◈講談俱樂部五月號は、呼物の連載陣に加へて、新戰の傑作も多い中に、こゝに颯爽として四邊を拂ふ感のあるのは小林宗吉君の「黑表の處女」だ。◈デパートに働く職業女性を拉し來つて、資本家と無產階級、男性と女性、强者と弱者——そんな對立意識の中に現代世相の弱點を遺憾なく摘抉して痛快を極めてゐる。これを讀切篇として扱つたのも賢明だが、作者の簡潔な筆觸の心憎いまでに物を云つてゐるのは敬服ものだ。◈中野實君の「憂愁夫人」三幕の戲曲も、傑作の一つに數へてよい。劇團がよい脚本の上演によつて名聲を擧げてゆくやうに、雜誌にも、絕へずよいものゝ載せられることが必要だとすれば、この二篇など講談俱樂部の誌面を生氣づける有力なる役割となしてゐると云へよう。◈寫眞記事の中に「ベビースター書報」を組入れたのも面白いし、「話題の人噂の噂」に早大の若原新主將が登場してゐるなども元氣でよい。◈少し氣忙しいが、早くも此號に國技館夏場所の取組勝負豫想が出てゐる。スポーツの春開幕と相並んで、この雜誌はいよいよ元氣潑剌としてゐるのは何にしても結構である。

學藝

溫室にて（續）

鶴　慶夫

かばかりの小魚生きて大いなるあぎとをゆりて息をつゞけつ

水の面にまきし餌をはみ沈みたる魚は小さき泡をはいたり

藻草立ふかきがけにてゆらゆらにゆりゐるひれの光のかそけく

水底にひるがへりたるたまゆらに輝きにけりレインボウの班—熱帶魚レインボウフイシユー

水底にゐつきし魚は生きてをり雌の來りて走りにけるもくろぐろと小魚の腹にはぐくめる仔魚の眼玉すきて見ゆるも—胎生魚なり—

多日かげしみらにさして溫室のうち豐歲蘭の香かなしもたり

豐歲の甘きかほりも多さびて溫室ぬち日かげさしわたりたり

豐歲の苞にさしたるむらさきの色もふかみて花おとろひぬ

シクラメン白妙花ほそぼそと幾筋紅の色とほりたる

シクラメン白妙の花重なりて花びらにさす花びらのかげ

ゴムの芽をつゝみし苞のほぐれ落ち溫室のまひるの靜かなるかも

あかあかとプリムラの花照りあへる外面に氷柱しづく垂りをり

天井のアンスリウムを仰ぎたるまなこにあひぬ眞日のかゞやき

仰ぎ見るアヂアンタムは日にすきて葉うらに見ゆる包子のならび

溫室のうちさ青きにほひみてりけふもろもろの葉のきほひたちたる

白妙のカーネーションに面よせてさうなき香にふれたけるかも

目の前にサボテンの花おとろふるこのたまゆらの心むなしき

目のあたりサボテンの花白妙の白のうるみておとろひにけり

開きたるトライアンクラス白妙の白みづみづと日に向ひをり

ゴムの木の病葉ひとつ鉢に落ち溫室のまひるの靜かなる音

てりとほる冬の日射に色こゆきアスパラガスの葉のこまやかさ

ゼラニウムの葉立うつれる水の面に浮びてゆらす金魚の連は

晝つぐる汽笛ながかなり溫室の奥ゴムの芽立の苞ほぐれ落つ

行きずりに人の香にふれかへりみるほうたんの芽の紅かりしかな

土わりし筍の頭にほのとうすげの見ゆる春深みかも

ベコニア花くれなゐの色ぶかしくれなゐのしづく落ちむとすらし

ベコニアの花にふれたる指につく花のしづくも春さびにつゝ

—三月二十一日西公園溫室にて—

國都柳壇例會

「豆タク」　松尾小女郎選

豆タクの波紋人力車にも觸れ　泥柳

豆タクを見送つてゐる客俥　笑生

小胡同豆タク躊躇なくはいり　三休

割勘で豆タクを呼ぶ花が咲き　萍緑

チト金が出來て豆タク物足らず　西猿子

藝者連れ豆タク等と目もくれず　喜貫坊

豆タクの警笛一人前に鳴り　三休

豆タクは小柄乍らもよく稼ぎ　三休

投げ出した樣に豆タク路地をぬけ　井砂緒

豆タクへ乘るに島田のしやがみ樣　鴫村

豆タクへ交通巡査背が高し　木耳

算盤で豆タクへ乘る金があり　萍緑

豆タクも決して負けぬ速さなり　木耳

外出も豆タクが出來颯くなり　化石

豆タクへ乘り樣のある田舍者　都一

豆タクへ何處で呑んだ朗かさ　月人

一人ではおしい豆タク見つけたり

豆タクを選れた針と氣付き呼び　仙涙

豆タクで貧弱に見える科長さん　茶平

豆タクへ乘れと子はせがみ　月人

七客

豆タクの天井氣になる髷が出來　龍峰

歩道から見れば豆タク屋根を見せ　木耳

豆タクを呼ぶ手へ馭者はあきらめず　鴫村

豆タクの誇り晴用に馬車を分け　井砂緒

雜踏を縫ふ豆タクの面白さ　西猿子

豆タクへ一ぱいに寢る醉心地　井砂緒

泥水を豆タク負けずハネて行き　三休

人位

雪解けの足を豆タク拾ひあげ　仙涙

地位

豆タクが片荷をかつぐ虛榮心　笑生

天位

豆タクに乘つたお客は輕く見へ　茶平

軸

豆タクの巡査が恐い吉野町

發表〻豆タクを拾ふ女給の稼ぎ高

豆タクで歸へる日もありタイピスト

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新興時論（三月號）加藤金保氏滿洲總支社長として滿洲版あり、本號には七省長による「滿洲は躍進する」が寄せられてゐる、觀光問題、新京商店協會問題等が滿洲版の主內容、その他會社評論等多數（東京市神田區旭町七、新興時論社、五十錢）

△創造（四月號）われらから注目されるものに的場豐「協和會本年度の工作」佐藤時好「滿洲國政治物語」富山文雄「北滿民族物語」立山秀雄「滿洲國軍の威力」與田四郎「滿洲事業界展望」吳羽正年「熱河物語」有島英一「大滿鐵物語」等、熱意のある態度を見るべきであらう（東京市神田區淡路町二ノ七、創造社、三十錢）

△さんたいむす（三月號）勝田倫雄「ベンカメラの話」は面白い、他は廣告（東京市麴町區麴町一丁目。山下友治郎商店）

△モラル（四月號）田村政出「鞭のある倫理」泉與史朗「春寒」など特質ある作であらう、中里康は小說「御門物語」を載せてゐる、農村での子供の日の回想らしい（東京市豐島區巢鴨二ノ三五、モラル發行所二十錢）

△長春（創刊四月號）國都吟社の柳誌創刊號、宇和川本耳氏歡迎句會、句の香ひ、三月例會、新聞柳壇高點句等を四六倍四頁に盛つてゐる、「胡弓に和す苦力時代に介意せず」上倉泥柳右一句、「句の香ひ」から拔いて示す（新京八島通四六森口方、國都吟社）

△警察協會雜誌（三月號）安奉沿線特輯號である、安東、鳳凰城、本溪湖各署についての特輯記事が盛られてゐる、菊判三百十頁餘の大册、多彩な內容はこの特殊な任を負ふ人たちの中にも仲々多藝多能の持主がゐることを示してゐる（新京大同大街、關東局警務部內南滿洲警察協會、三十錢）

△旅行滿洲（四月號）滿洲旅行特輯である、園田一龜「滿洲の古都所々」金丸精哉「移民村の生立ち」新帶國太郎「滿洲に著しき自然現象」米良晃「滿洲紙嚜雜記」黑田源次「熱河寶物館について」杉村勇造「支那の古地圖」池邊青李「汽車の煙」柿沼實「旅行手帳」等或ひは貴重とし或ひは味讀すべき資料、文藝欄も豐富である、本文百七十頁余の大册（奉天住吉町五、ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー滿洲支部、四十錢）

△滿洲評論（四月二日號）時評「イギリス對支活動の積極化と日英關係」「訪支經濟視察團の收穫」「北滿油房の將來に就いて」大上末廣氏「支那資本主義と南京政府の統一政策」中「フレンケル「極東鐵道の複線工事」等（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

「協和讀本」について

山口慎一

協和會から「協和讀本」なる一書が刊行された、仄聞するところによれば、本書の底稿は協和會創立當初より言はば協和會理論なるものの確立のために奮闘せられその後も引續き同會と深い關係を保ち最近にはかの青年訓練問題に就いて獻策する所大であつた橘樸先生の執筆に成るとのことである。但し印刷成つたこの本について見れば、執筆者については何ら記されて居らず橘先生の原稿がどれだけ原文のまゝに取りいれられてゐるかは明瞭でない。

本文中には次のやうに書いてある。

……合計五册のこの教科書は特に諸君のために、如何にすればこの偉大なる教訓（執政宣言をいふ）を諸君の日常生活に具體化し、その結果、單に諸君ばかりでなく同時に諸君の家族及び鄕黨にも王道の惠澤、即ち平和と福祉とを光被せしめ得るか、その爲には諸君は正に何を爲さねばならぬかを、明かにする目的を以て編纂されたものであり、そして之を講授する青年訓練所は、諸君がこの資貴なる王道具現の方法を體驗し修得するために、政府が特に開設したところの道場である。

即ち本書の主要なる對象は、この國の青年層に向けられてゐるやうである。しかし協和精神、家族、鄕黨、國家、民族、東洋思想の優越、滿洲事變と滿洲建國、滿洲帝國の國體、滿洲建國の基礎、滿洲帝國政治の特質、政府と協和會青年訓練の意義…このやうな諸章に亘つて說かれてゐる所は、ひとり青年訓練につながれる人々のみならず、より廣汎に讀まれて然るべきものであらう。

協和會についての論議は數多い。しかしその大部分は、協和會問題の一部分のみを論じてゐる。全面的に廣い視野にわたり、人々の生活の日常的な部分に觸れて國民教育のために說いたものの如きは未だ無かつたのである。この點に於いて本書は先づ第一の特徴を持つものであらう。

世上横行の諸說に、全くの觀念論に屬するものの多かつたこともわれらのあきたらなかつた所である。本書はその行論に於いてつとめて學問的であることを期して居り、これも顯著な特徴をなすものであらう。

本書の第三の特徴は、東洋思想を西洋思想と比較して獨自の主張をなせる部分に在るであらう。この問題については更に考究さるべき點もあらうが、兎に角本書の主張は一特色をなしてゐる。

「大戰後の世界は、英米的乃至西洋文化的世界支配機構は騷然として分解せんとしつつある、蘇聯の脫退、獨伊の結束及び世界的に鼓動し躍動しつゝある純正なる民族興隆運動等は、皆世界が舊來の西洋文化の一元的支配の頻りに凋落し、更に本質的眞正文化による世界の再編成を必至とするを指向してゐる、是皆歐洲大戰を契機とする西洋文化一般の退潮と、新興文化の出現を契機とする世界再編成の大勢の潮頭を示すものである、近來亞細亞の諸民族の間にも、民族の解放と眞文化の再建を目指して國民運動が澎湃として起りつゝある、これは舊來の文化の維持によつて、其の民族的支配を持續せんとする國々との對立抗爭の外觀を有するが、決して民族的利己主義に立つて居るものではない點を自覺しなければならぬ、この大勢は、日滿合體して道義國家滿洲國を創設することが世界歷史の必然に基くことを示すものである、滿洲事變並に滿洲國建設は、右の樣な世界の大變動期を苗床とし、新しい世界文化及び眞の世界平和を生み出す第一步として、日滿兩國民の明日の世界にかざした光明である」

右の如き部分に、この主張は極めて明白であらう。

滿洲建國の基礎について、その精神的基礎、社會的基礎經濟的基礎、政治的基礎に分つて述べられてゐる所の如きも注目される。その他菊判九十頁より成る第一册であるが、本書の內容は極めて豐富であり、單純に抄出すべきではない。以上に書いたのも早急に通讀して感じた所を走り書したに過ぎずただ紹介の一端に資するにとどまる。本書は希望者には協和會中央本部宣傳科で實費卅錢で頒つ由、なほ滿文のものは「協和教本」として既刊の由、併せて附記してをく（四、六）

1937年型 フオードV・8トラツク及びバス

目下フオード特約販賣店にて陳列中

1937年型の新特徴

21馬力「能率エンヂン」60實馬力を發生。御希望によつて131吋シヤシーに裝備
出力と運轉經濟を增大した30馬力エンヂン
合金鋼ピストン
改良合金コネクチング　ロツド　ベヤリング
改良配電器コンタクト　ポイント
一層長壽を保つフアン　ベルト
能率の一層增進した新樣式冷却裝置
自働催滑及び水密閉式水ポンプ
一層頑丈になつたクランクシヤフト及び大型メーン　ベヤリング
ラヂエーターの改良架裝法
改良後車軸
操作容易な新安全ブレーキ
安全で便利なバツテリーの新位置
端麗な新外觀美―其他

從來通り勝れた頑丈さ、經濟、信頼性及び性能等の諸特徴は其儘取入れてあります

フオード特約販賣店
株式會社　滿洲モータース　新京支店
新京八島通二三

滿洲の開業醫にも 分布統制實施か

都會集中を阻止、僻地へ普及 實現へ、有力論擡頭

日本を初め諸外國に於て醫療機關の普遍化上、最大の癌として種々對策が協議されてゐる開業醫の分布統制問題が、九日開催の滿洲衛生委員會の席上に於て俄然論議の中心となり近き將來に開業醫分布統制法の實施が示唆された、即ち日本に於て開業醫の無い村は三千五百余の多數に上り且開業醫は都會集中傾向を辿るため開業醫の經營不能さへ生じてゐるので、避地への醫療普及は單に衛生施設の向上のみならず開業醫擁護策と相俟つて內務省衛生委員會等では之が對策に就き審議を重ねてゐる狀態であるが、滿洲國に於ても之と同樣の傾向は隨所に見受けられ國情より推して益々激しくなるものと確認される結果、之を未然に防止し開業醫の適當なる分布と醫療普及化の一石二鳥を狙つて開業醫分布制が企圖されたものである、然して分布統制を受けるものは近く公布される齒科醫師法に基づく齒科醫を含む藥濟師漢法醫、一般醫師の全部に亘り行政權移讓後は當然日本人醫師にも適用されるので之が實施の曉は滿洲の醫療普及に一新機軸を劃すものとみられる

五月廿三日期し "國都祭"開催決定

きのふ關係者打合會

國都の日滿婦人が戸外に集合して各種の舞踊や遊戲等を行ひ春を迎へた悦びを唱ひ女性の健康を讃へやうとする國都祭を今年から擧行すべく協和會首都本部で計畫し來つたことは既報の通りであるが、同部では九日午後一時から在京各婦人團體代表者及び市公署滿鐵新京事務局、各學校等の關係者を招き國都祭開催についての打合せ會を開いた

出席者二十三名、先づ田邊首都本部長より國都祭の企圖につきその趣旨を說明、次いで大連に於ける五月祭開始當時その參劃者であつた新京商業學校長赤塚吉次郎氏より大連に於ける經驗について詳細な說明があり一同協議の上、今年最初の國都祭は協和會首都本部、特別市公署、滿鐵事務局地方課の共同主催とし、曩に一應決定した六月六日より繰上げ五月廿三日(日曜)西公園運動場に於いて各婦人團體、日滿女子中等學校生徒、同小學校上級女生徒を參加團體とし盛大に擧行することに決定し、なほプログラム編成その他の事項のため實行委員を擧げ具體的に準備を進めることゝなつた

吉林大路商業地域を 建設局で賣却

一般民間へ十五日から開始

國都建設局では今回一般民間に對し左記の通り國有土地の賣却を開始する、買受希望者は國都建設局土地建造物賣却及貸付規則並に土地賣買契約條項熟知の上所定の申込書により土地科に申込まれたいと

一、土地の所在　民康路、吉林大路
二、土地の地目　商業地域(小賣商店街)
三、土地の地積　六六〇粁(一九九坪)乃至九九二粁(三〇〇坪)のもの九六筆合計面積七二、二八七・七二粁(約二一、八六六坪)
四、賣却方法　定價指名
五、賣却單價　最高粁一三・六四圓(坪四五・〇〇圓)最低粁四・八五圓(坪一六・〇〇圓)
六、代金拂込期間　申込の日より十日以內
七、賣却開始期　康德四年四月十五日

▲備考一、今回の開放土地民康路は大同廣場より南下し吉林大路を横斷大經路に接續して南嶺街道に通ず、吉林大路は民康路との交叉點より東に大經路及城內大馬路を横斷、南關を經て全安橋に通ずる主要街道で何れも將來を囑目せらるる商業地域である
二、本地域は特に利用計畫完成は十ケ年の猶豫期間あるも任意である
三、公共施設中道路は小舖裝既に完成し、上下水道並に外便所の設備は水洗汲取と電燈設備は本年中に完成の豫定である

健國精神強化に 韓市長講演

韓新京特別市長は兼て青少年の教育訓練の必要を說き「少年は國の寶なり」を持論とし常に力說するところあつたが國既に五年近時やゝもすれば建國意識の弛緩なしとせざる見地から十日午後一時大經路小學校に管下全生徒並に教職員を集めて建國精神の再認識、道義國家建設へ理想顯揚青少年指導原理の確立等に關し二時間の豫定にて獅子吼することになつた

春裝忙し西公園

草花の手入れや、地ごしらへ 驢馬も近くお目見得

新京西公園の春は日一日たけて公園事務所では九日から草花の播種や地ごしらへに大童となつてゐる、昨年初めて試みて絶讃を博した驢馬乘りの馬場も今日から手入れを開始既に驢馬も數頭買ひ入れを終つたので十六日頃から坊ちゃん孃ちゃんのお相手をして人氣を博することゝなるであらう

新京滿鐵運動會 幹事會開催

滿鐵運動會新京支部の昭和十二年度幹事會は九日午後四時から事務局會議室で開催、昭和十一年度決算報告、十二年度豫算八千六百六十圓につき審議、十二年度役員、滿鐵運動會開催等につき協議した

驛、ビューロー 春の豪華プラン

南風に多眠から醒めた廣野には若草萌え出で西公園大同公園など日增しに人出が多くなり、日曜祭日は南嶺、寬城子の郊外へと都人は繰り出し、ハイキング、ピクニック、に絶好期は訪れ、旅大、安東の櫻花も蕾を膨まし花のない都人を魅了してゐる、新京驛、ビューローでは恒例によりこれ等觀櫻團體、吉林遊覽團體募集のプランを立て準備萬端用意にかゝつてゐるが、本年の春季團體募集は大體左の如く多趣多樣の計劃を立てゝゐる

▲四月下旬吉林遊覽團體
▲四月下旬旅大廻り遊覽觀櫻團體
▲五月上旬安東觀櫻並びに五龍背溫泉入湯團體
▲五月上旬郭家店杏花見團體
▲五月中旬吉林鵜飼並びに遊覽團體
▲五月中旬大屯ハイキング團體
▲五月下旬同上
▲五月下旬飲馬河釣魚團體

國寶美術、纂祖英華の 影印完成さる

得難い傑作を收錄

滿洲國史實の研究に貴重な資料となる清朝實錄の複寫三百部を完成した文教部並びに滿日文化協會では更に國寶的美術品として奉天國立博物館に秘藏される纂祖英華の影印を完成、清朝實錄同樣これを日本及び國內は勿論海外文化機關に頒布、美術滿洲の精華を紹介誇示することになつた

纂祖英華は上下二巨册でその內容は原色版を使用し別に漢、日、英の解題三册を附してゐる、宋、元、明、清四代に亘る刻系及び刺繡を收錄し何れも各時代を代表する得難い逸品傑作であり殊に從來一般の眼に觸れなかつた宋代の遺品、刻系十七種、刺繡四種の如きは特に珍重すべきものである

これ等を調査することによつて近古支那の染織史上に幾多の新事實を加へ得ると共に異色ある支那美術史の一面を知るに貴重な資料とされてゐる(寫眞は纂祖英華)

捕獲されて狼狽は 甚だ迷惑千萬

野犬狩り中は飼犬繋留の事

新京署では四月一日から野犬の驅除を行つてゐるが、飼犬を繋留せずに置いて係官に捕獲され狼狽して貰ひ下げに行くものが毎日十數人宛あり、係官は無駄な手數がかゝり迷惑してゐるから自分の犬は必ず繋留して置かれ度いと

ネオン氾濫に備へ 近く取締 規則實施

近代都市に於ける火災原因はネオンの不完全に起因するものが比較的多く既は東京警視廳ではこれが防止對策として全國に魁けてネオン取締規則を實施火災豫防に着々實績をあげてゐるが、首都警察廳でも治法撤廢を目捷に控へやがて文化都市として著しい發展過程を辿る國都の警察權を把握する立場から目下保安科の手でネオン取締規則に關する具體的研究が進められてゐる

國都の進展と共にカフエー、飲食店、ダンスホール映畫館等は著しく增へ、國都は漸くネオンの氾濫時代を現出せんとしつゝあるがそれらのネオンのほとんどは技術的には相當の缺陷があり、從つて火災惹起の危險性が多く之等に對し行く〳〵は火災防止の見地からネオンの取付けに際しまたは修繕を要するものに對しては監監官廳の手で嚴重取締らうと言ふものである

全新京武道大會

申込み愈よ本日限り

本社主催の第一回全新京武道大會は日滿官廳會社市民からの申込み續々あり、すでに十數組の錚々たる選手の顏觸れが決定し新京の武道團體全部を網羅した未曾有の大爭覇戰が豫想される、この晴れの日の榮冠は何處か、本社がこの榮譽をたゝへる爲めに新調された二旒の優勝旗もすでに內地より屆けられ燦と輝いて大會の日を待つてゐる、愈よ申込み締切りも本日限りのこと故本日中に必ず申し込まれたい

市立小學生の 驅蟲治療開始

新京特別市公署が昨年全滿衛生界のトップを切つて市立小學校兒童の寄生虫檢査を行ひその結果保蟲者が八十五パーセントもあると云ふ驚くべき數字を發表し全滿斯界に一大センセイションを起しつゝあつたが、市公署は之が對策に付き種々研究の結果、衛生技術廠に依賴し驅蟲錠劑の製造を急ぎ此の程出來上つたので來る四月十九日より五日間大經路小學校講堂にて各小學校校長並に上級生徒を集合し衛生科より係員出席し寄生蟲に關する說明をなし驅蟲劑服用上の注意等を附し配布することゝなつた、尙市は兒童保健の見地より此の種檢査を年中行事の一として續行することに決した

マニラの大火

【マニラ八日發國通】七日夕刻マニラ市の貧民街トンド地區に火災起り約千戶を全燒した、現場は貧民街とて家屋たてこみ、罹災者二萬五千、損害百萬弗に及ぶといはれる、軍隊、赤十字社は直ちに出動警察と協力して罹災者の救護に大童だが、復舊作業も容易ではない

新京交通會社では橋口專務取締役永井支配人を筆頭に松本總務課長、中馬營業課長を擁して明晰なる頭惱と張り切つた體力とでパキパキ社務を捌いてゐる▲この社だけは朝から退廳まで朗かな空氣が漂ふてみるからに賴母しい▲四十代の働き盛りの松本課長は公主嶺の峯吉汽車公司買收の交涉でこの程から大連、奉天、公主嶺と出張ばかりで妻子を省る暇もなかつた▲それでゐて一寸の疲勞も見せずまた九日から大連へ、これも學生時代に劍道で練つた體力のお蔭だと近頃流行りの武士道の一くさりやつてのけた

春空へグライダー

あす點檢、十八日から一般練習

一日千秋の想ひで解氷期を待ち侘びてゐた滿洲飛行協會委員を中心とする新京グライダースポーツマンは早くも大地を蹴つて大空に躍動するグライダーの練習を開始することゝなり十一日日曜日午前十時より新京飛行場に於て愛機の組立點檢を了し關係者の祝福の下に大空への白線が引かれることになつた、なほ十八日より一般會員の練習が開始され協會理事都築新京管區長を首め常任幹事森、藤原兩氏の名パイロットが腕によりをかけこれが指導に當る筈である

應接に遑なし 觀光團の洪水

四月末日迄は殆ど連日往來

春酣なるにつれて滿洲視察、訪日視察の觀光客は踵をついで往來頻繁、新京驛、ビューローでは案內、旅館割當、客車輛の手配に大童の態である 四月になつてから九日までに旣に十六ケ團體七百九十四名に達し昨年の四月一日から九日までと比較すれば三ケ團體百六十三名殖へてゐる、なほ四月末日までの旅行團は殆ど毎日のやうに來往がある、即ち

▲滿洲國佛教青年參觀團三十名九日午後四時二十分來京、十日午後十一時四十分發南下
▲東京市、埼玉、神奈川、千葉各縣愛國婦人會在滿皇軍慰問團十六名十日午後三時來京、新京ホテル投宿十二日午後三時二十分發ハルビンへ
▲雙城堡站主催訪日觀光團四十五名十日午後十一時五十分着通過
▲ハルビン鐵路學院學生五十名十日午前七時十分來京、同日午後十一時四十分南下
▲ハルビン師範學校訪日修學旅行團三十九名十二日午後四時二十分着、通過
▲ハルビン第一兩級中學校訪日團七十二名十二日午後十一時五十分着、通過
▲神戶戰跡彼我弔魂團十名十三日午前八時來京旭ホテル投宿十五日午前八時三十分南下
▲宮崎農學校五十名十三日午前八時來京、同日午後二時三十分發南下
▲愛媛縣宇和農學校四十名十六日午前八時來京、同九時十二十分發ハルビンへ
▲大分縣臼杵商業學校八十五名十六日午前八時來京、同日午後三時四十分發南下
▲大分縣中津商業學校九十一名十八日午前八時來京、同日午後二時三十分南下
▲龍江省明水縣農商務會觀日觀察團三十一名二十日午後四時二十分着通過
▲福岡師範學校三十七名二十一日午後十一時四十五分來京、同十二時發ハルビンへ
▲京都第三中學校百二十名二十五日午前八時來京旭ホテル投宿二十四日午後四時四十分發南下
▲奈良師範學校八十名二十五日午後十一時四十五分來京二十七日午後十二時發ハルビンへ
▲福岡縣小倉商業學校八十三名、二十七日午後十一時來京太陽ホテル投宿、二十八日午後三時四十分發南下

早くも店頭飾る五月人形

三月三日の女の雛節句に對して五月五日の端午節は尙武の節句として日本古來の傳統をそのまゝに年々盛んになる傾向のあることはうれしい、今年も市內各商店では早くも五月人形陳列會が開かれてゐる、最近の世相をうつしてスポーツ人形その他趣の異つた人形が現はれてきたが何といつても鎧形の兜緋おどしの鎧を纒つた武者人形がすたらない金太郞の熊遊びなども喜ばれるものゝ一つである、値段は一律には言へないが最低一圓四五十錢位から最高百圓以上のものもあるが普通五六圓どころが最も一般的に捌けるやうである。(寫眞は市內某店に飾られた武者人形)

戀愛 髑髏組（映畫化上演）

林杢兵衞　金子士郎畫

（五十五）

惡縁（二）

刑部から、見守られると、また急に顔を伏せて仕舞ふお峰。それが丁度羞むやうで、見方に依つては處女心の初戀にも受取れる。

さうしたことが、何度となく繰返されるたびに、いつも（聖代の行衛は？）と云ふ、その安否が刑部の腦裡を強く支配して（確かに見覺えのある顔）と云ふ觀念が、朝霧のやうに打ち消されて仕舞ふのだ。その度に惡寒を感ぜずには居られない刑部である。

「あなた樣に、飛んだ御迷惑をかけまして申譯がありませぬ」

お峰の心中に凱歌があがつた。

「それはよいが、どうも奇妙な病氣だのう」

「差し込みで御座いますから、急に死ぬやうな苦しみがあるかと思ふと、癒ればまるで嘘のやうで、誠にお恥づかしう御座います」

「一時はどうなることかと、拙者も心配致したが、手輕く癒つて何よりだ」

「御心配をかけまして本當に濟みませぬ」

「では、靜かにブラ〳〵參らうか」

刑部は加減するやうに、悠つくりと歩き出した。

刑部はもうお峰にとつて用事のない男。失つた紙入れに氣のつく頃は、お峰が仲間の前で自慢話にそれを笑つてゐやう。

いつものお峰ならさうだつた。が、今のお峰はどうしたものか、もう用事がない筈の刑部だが、此の儘別れるのが何んとなく淋しい樣子。恐らくこうした氣持は、今迄にかつて味はつたことのない不思議な現象であつたゞらう。

お峰は、今更のやうに盜つた財布が恨めしかつた。自然、足の運びが躊躇と共に鈍くなる。

「まだ痛むのか？」

振返つて訊く刑部の親切。

「いゝえ……」

ためらつてゐるお峰だが、やがて決心したらしく、

「あのう……これが落ちてゐましたが、あなた樣のでは御座いませぬか？」と、顔をそむけて差出す財布。

「おゝ、如何にも拙者のだが、これはうつかり致して困つた。先刻其方に水をやる時、辷り落したものと見へる」

少しも疑ふ樣子もなく、刑部は無造作に財布を受取つて懐へ直した。

思はずホツとしたお峰。今までの暗い心が急に明るくなつて展けたやうな、晴々しさを感じないでは居られない。

（何んと云ふ明快な氣持だらう）

泥まみれに汚れてゐた心の隅々までが、清められたやうな氣がしてならない。

（改心すれば、いつでもこんな晴々した氣持でゐられるのか？）

お峰は、生れて初めて、嬉い良心の目醒めを感じた。同時にまた刑部に對する戀心——とでも云ふのか、不思議な胸の動悸が意識される。これもまた、お峰にとつては、かつて經驗したことのない自分ながら不可解な心裡で、思はず生娘のやうに顔が熱く火照つて來る。

「では參らうかの」

促す刑部。今のお峰は小雀るやうにしてすぐ背後に從いて歩いた。

こうして二人はその日の暮六ツ頃、ようやく品川の八つ山下へ着いたのである。

「道連れは此處までの約束だ。」

「漸く品川、お約束は此處の筈、隨分達者でお暮しあれ」